臨工作を識するやうな印象

民政總裁就任を

町田氏受諾せん

に懇請

電々會社豫算

對滿事務局審議

野し驚内外の事情

て高級な了し大概省に配附中である。

民國人も外人も認めてゐる。

ハンドパッグ

に拘泥はるの最、日滿人は栗より 通動の實利を認めにち地名表記

変ダンスは本來人格表現 社交ダンス 正統

が問するは可な

滿洲國皇帝陛下御近影

進の大勳位大綬章を

定数が支那関家および支

の黨首招待會

官室に於て徐受事官、 西尾参謀長 官室に於て徐受事官、 西尾参謀長

の十五日夕類までに相前後とていれた関語という

鈴木總裁は出席を

の感を起さらめるに至つからめ、一様。後の感を起さらめるに至つからめ、一様の三葉首招とのからにかったが、首相の三葉首招とのからがい。

いものさしたものでこの記述の大事はこの探信館を表がいる。一般にからなが大きの鈴木都裁が、この探信館を意いった事はこの探信館を表が

より谷、守屋南参事官切りたちなならた終って一同は午前十

智点のなる、

0

点のなる、失敗は監然。

つたりするやうな顔を、

使は簡単ながら力強い語調で訓

して挨拶ななし、これに對し南大

の食合しなどは無い手だ。

0

解散除けのお禁眠に「三驚々首

水井間島總領事一同を代表長等列席のもこに南大使さ

局田尻第二課長等出席し、臨時全

して居る歌友もまたあまり柳琛に「即動車でとも一方「その手は喰はわ」と微微、態度かへる──

談を重れ、午後五時散會、同夜六浦鎮事會議を開き種々意見交換懇

官邸における南大使の招宴

さはいへない。

り機になって待ってるてくれ総

だった。

にそれてある

に、ポオトフオリ

るしかそくなったら、

ら實現比較的容易であり、流敏的解析脈的素粉が切離されるだけだ

か関東局か、これらの難問

でる投資を如何に取扱ふか、年の人子萬園に達する地方行政に

日滿合辦鐵道會社

の財政上より至難

行政 の處分問題である、

後の演演によるというと歌道ったこれの演奏によるというない。とかと歌道ったこれを歌道ったとなった。

のだから出来得る限り最

第

行政と炭礦

商事會社

の設立は容易

難點 は現在の満洲におけ

と成否の見透しも匿々であり、今後問題の饗成と共に真體家に對する討論が盛んさなる模様でられてゐる皺道一元化論は真實師には色々の種類があり、一樣ならず、從つて皺道一元化論は「のラインに沿うて實現するものさ一般に信ぜられるに強つた、しかし現在關係方面に蘇皺の組問題の再登場と共に、いはゆる錣道一元化論が唱道せられ、今後欧組が行はれるさす

現在の満難より地方部、商事部および撫順炭礦を切離した縮小的しかして悪症行れてある鑑賞一元化論の中には

對する債権を利用して滿鐵がこれら諸鐵道を買收せんとする日本化び北線を夫々出資して日滿合辦の鐵道會社を新設せんとする損失的な一元化論

的な一元化論

の分離

のだから出来得る限り炭酸を休有 大戦人箇所で刷箇所が有機能に結めり、事ご譲道・院職は消滅の二 、炭癬の可難しについては流にしても容易ならざる問題で れば始めて全南の炭蠟統成が態現 結局無順炭輪の切離 総線より見てもか、る浦鑑を主さ かしい事で、國鑑委任総勢前後の かしい事で、國鑑委任総勢前後の

報道部に配覧して観賞と

したいさの希望が此内一般に濃厚 てゐる程で撫順民機が分離すれば それに作って切

改組問題と 滿鐵社員會態度

近く特別委員會召集 その後昨秋在滅

作成したが、特一するに及んで委員館を搭載し機構 語動を休止し、たべ吹組間題に

満鐵を主と 際する報道縦撃に襲べられ他然全 物能を試みたに過ぎなかつた、然 あに髭近東京方面より高級吹組に のに 歌歌歌組の 職職性に 就いて し する

る関心を喚起せん 民政長老會議

いこの提議があ を無大會の信託および会員、漢説 六日午後衛相官邸で長老公議を開 六日午後衛相官邸で長老公議を開 民政質問陣

を明け議会に於ける木會議及び第二東京十六日發展通 民政監は休 算総會の質問陣を左の通り決定

**柏浦風驅逐艦** 分隊長中佐中尾 長妙高通信長

☆日午前八時四十分着列車にて を健夫郎氏(貴族院議員)十 を理外主任)同上率天へ 監理係主任)同上率天へ を理係主任)同上率天へ

領事會議

以其他)

南大使訓示

さいふじめり た無持なのだら

だつて、君な家じてゐるのだ。像はいつかゴシップでも無にしてゐるらら 悲いて、かき代してゐる妻の靡へが、乾なは、目なつむるやうな をれなうるさがつたり、不愉快が 「さめ、元無を出しておくれ、何手をかけて、 歩いてゆくし 汽車の中にあった さ、振りもぎ

す、さも時間が惜しいさいふや 「なあに、自動車には及ばん 彼は、二三の顔見知りに、默禮

りさま

詳細に描きつくし たこの色単温の有

最後までを

天網打造の

鐵道一元化に對する 成否の見透しは區々 現在傳へらる、 めんさするもので、日浦圏域の浦 覧は日本の財野が果して貯蔵所有者はないが)日浦合郷たらし の窓なりさしてぬる、この窓が開して、質際には支那側に株 道の機能を設輝せしむるには 那國民の株の所有な認めてゐる點 洲突通に関する利害な緊密に 三意見

國鐵及び 連合社の兩者の持株 に今後の新宮社の

同日午後十時大連驛發 十七日朝うすりい丸で來連 人營兵

早送錄型

不一一看板

送迎·新1

所 新京 室町二丁田大阪住吉属アベノ筋四大阪住吉属アベノ筋四

質が加はり、更に満い昭和十二年までの らても 漁洲 國側の

日本を記覧取らて純然たる日満一推し立てることに決定した、かく とからかくのごときは日本の転送って微年通りに候補者の内銭能な行 とからかくのごときは日本の転送って微年通りに候補者の内銭能な行 とからかくのごときは日本の転送って微年通りに候補者の内銭能な行 とからかくのごときは日本の転送って微年通りに候補者の内銭能な行 困難なりご観る論者の多い所以で

事が萬事で、陰氣くさく、

あ、安心してるたまへよし

き、口でだけは首

て臨むここになるもので見られている。他して町田氏は二 午發あどあにて新泉へ赴いた、な生滅東まテルで一泊、十六日正二十六日正 小谷代議士 政友會代議

正 ―― 「指角東京に生れながら、何ててゐないのだつた。
ててゐないのだつた。

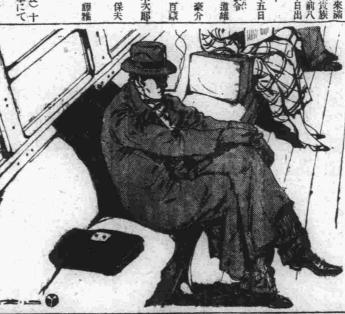
宮尾氏來連 朝鮮經由來滿

尉をめぐる情知 美貌の一外人中

の眞相

つた悪の數々

海軍辭令軍京 五日左の如く数金



して、これに および北郷が同様に同一經營主機 質は日本間で輸出す

ある

玉石 混淆し收益率の低下 十五日全部決定を見たので社員会

**職能、後低税事長についての其他** では同日午後四時から現役員會な では同日午後四時から現役員會な

被は、干食子の性質な、 人は、そんな思い切つたここの出かされてはやり切れないーーこの そして、考へ込んだり減ぐんだ さで、何かつまらないここを仕出 充分吞 0 もあらっ

一ツさ取りつめるさいふやうな性 ないけれざー わたし、言ひすぎた ああ、平俗なセンチメン あなたな家じての

をつけるのは、却て、 去らせてしまうさ考へたもので まつたのを見る 男の心を遠

な青春

幹事長候補 滿鐵社員會

0

良人と妻(その四) 三上於蒐 にして、顔の目を見つめた。 吉 (96)

干夜子は、良人が、すつかり外

た原稿のページを願しはどめる 義文は、苦い汁を吞むやうな氣 が、心は、まるで、ほかの方 **賞外**人崇拝礼の事 な日記 祖國の機密を賣

其他軍艦の秘密

發源表文

通の手紙、

逸早く蒐集 せる特ダネ 「日の出」が 色魔スパイの假面 を剝がした指烈な

たさつき――関も、これまで、 ほど、一切を訪れさせるものはなが持つてぬる、芳郷な財際の魅惑 分、女性も知つて来たが、あの娘 に置きせるのはいやだしあれ やうな若ささ、健康さな持 五十餘

電年限の欧正に願する法律窓の作取では 識で在清部 歌人 紫肺並に在

お満洲國の電販に即じないので、明確 にするな得ないが、大吹雪中に續に結果、現在の入營期並に在營期間 ないので 中隆丸の救助れば満洲事壁以来四ケ年の総轍の 管の意見が完全に一致するに至ら 早隆丸の救助

伝滿部隊に對する改正案

き監視中にて十五日教助作業中で警察艦我も派滅派の大海中に引續

郵便トラック

ホームから辷り落つ

けさ大連驛の異變

態よ今議會に提出

月延長され入警期一月な若干運ら在滿部隊の在警年限二ケ年が敷ケ

き十六日旅順要港部よりの船舎社の早隆丸その後の情况に付

大滿公司

の責任者

於て吹響のため避難の阿波共同汽・十四日午前五時三十分山東角湾に

大吹雪中に續行

うじて激浪中を決

クが郵便物を受取るため し、後部車輪が機関車とホームと 一ムに到着後、速信局転 ーキがかけてなかつた偽め近り出 である・ 一大連購着総合が通り 郵便物を積込中、トラックにアレ 立たすい

李氏に見送った、北流響趣の 少佐以下二十八幡の遺骨は十六日

けさの遺骨凱旋に

秘められた陣中哀話

中隊長を誤殺した曹長の死

二部制度では到

上に微動だもせざる整備車を布に放送した。

・ り、前日の疲勢を取り戻すことは 養のため私宅に賦るのは正午であ のは正年であ

一株内の治安な維持することが出来

版人電に依れば十四月午後一時五 部線に飛去つた 学な の高度を探ち満ソ東部園螺紋等河 浴せかけたので財師を聚さず東方 登れ の高度を探ち満ソ東部園螺紋等河 浴せかけたので財師を聚さず東方 登れ の高度を探ち満ソ東部園螺紋等河 浴せかけたので財師を聚さず東方 登れ の高度を探ち満ソ東部園螺紋等河 浴せかけたので財師を聚さず東方 登れ の高度を探ち満り 東部園螺紋等河 浴せかけたので財師を聚さず東方 登れ を行びソ職領に飛去つたが、更に

**全滿の年賀狀** 

驚くべき躍進振り

昨年より五

日 月口調査、巡邏、内債養職務の途。 日口調査、巡邏、内債養職務の途。

**大連署が三部制提唱** 

迎券から 救

綏芬河西方に飛來

地上の偵察を行ふ

更らに州外應機の爲め

必ずや破綻を來す 人員な取られても残留人員で充分

警視廳に倣へ

の日を迎へても午前中は前日の日を迎へても午前中は前日の日を迎へても午前中は前日の一番をの態勢を控へ非の日が変にしいません。

**動巡査の三部継に就き大連署國武警官にそつての一大鵬音である外** 國武警務主任の談

探合所でて演響深を執行してより 大連官民、麒士多数の見送りを受 大連官民、麒士多数の見送りを受

十九萬三千五百通(昨年度 八九萬五千四百九十三通(昨年度 八九萬五千四百九十三通(昨年度 八九萬五十四百九十三通(昨年度 八五十五十二五十二五十二五十二五十二五十二五十二五十二五十二五十二五十二五十二

数は二百三十九萬一千五十一別の野田湾

五十五道で、昨年度に比し五割一五十五道で、昨年度に比し五割一

た連捕せんさした!

福海氏
と懇談し

委員引受け

十八日

自ネル(上等オランダネル)九十八

十七日

總尺六千尺提供

第一回忽費切れ!大巾で三尺以上八尺位の大きなはんばぎれ

屋

大巾一尺に付十七錢……現在三十錢賣の品

高商設立問題ご三氏

一、五十萬圓に達したならば打切は補塡する

事性ださ言つてゐる

滿人を轢倒す

い事は残論、全く雲を掘むやうな

あと二

地下室三階サー

の一階かち再び小総の音が起り配から再び、七日午後七時不意に室 供し、戦友は萬一を慮つて警戒してるたが、七日午後七時不意に室 体 映ったものは 職海茂次郎氏の高酸設立が附行為。欧報、市内限速町三台木屋洋服店

相當の戰績を

変質な代表して出版 が検ななした即ち が検ななした即ち

来走甲突然機合から飛び出した一 車を同係大浦常吉(こ)が運動して 車を同係大浦常吉(こ)が運動して

病院から

謎の失踪

愛兒を置去り 附添中の人妻

はせた

諸殿の打合せな行ふこと、なつた は上の意思表示により疑點が状解 するに致っ匹薬師委覧会な解盤 + く正式に第一匹薬師委覧会な解盤 + く正式に第一匹薬師委覧会な解盤 + く正式に第一匹薬師委覧会な解盤 +

擧げる 覺悟。 内地遠征の氷上選手一行けさ 勇ましく大連出發 を解決せざれば委 製給付の意思あり 途で頓挫するや

一、五十萬圓に達せざれば不足額の一、五十萬圓に達せざれば不足額の一、五十萬圓に達せざれば不足額の一、五十萬圓に達せざれば不足額の一、五十萬圓に達せざれば不足額の一、五十萬圓に達せざれば不足額の一、五十萬圓に 尾村マッノ("も)は大連警院入院中田電嫌の妻本難熊本繋下谷城郡富田電井の妻本難熊本繋下谷城郡富田電井三番地勢

發賣に決定 **經費を節減**し

林檎暴利問題

臨主事以下大連の下に十六日出

空の第一

民間飛行士の指導訓練に

来客は何れも無事にて婦人、子供 に職金も沈婆飯敷の鬼れなく 概員 が関係東戦に概管な南に向け砂上

海拉爾の寒氣 昨日零下三二度

さは日毎に加はり昨今は平域粽下 視響で寒瀬さみに加はる | 〜朝から猛烈な吹舞さな 開門は大吹雪

熱な吹響さなる本年の観光な吹響さなる本年の 十五日の最低は

本天行きの貨物の車が八輪脱線、本天行きの貨物の車が八輪脱線、本天行きの貨物の車が八輪脱線、本天行きの貨物の車が八輪脱線、本大行きの貨物の車が八輪脱線、本大行きの貨物の車が八輪脱線、本大行車の地脈に於いて

貨車脫線顛覆 けさ奉吉線で

防音機發明

中 なかか こい世界的愛明が一 なかか こい世界的愛明が一 なかか こい世界的愛明が一 に 最も 職像深いアロベラの音の防止 に 最も 職像深いアロベラの音の防止 に しゅう かんしゅう しゅうしゅう

器をアプロ百二十馬力に取付原君は昨年末苦心を重れ同防

寳石の搜索願

現在香港で實石酸な営んであ 九千五百圓の寶石の行方捜査方

オールマンブドー 楽郷 ニールマンブドー 楽瀬 三十世紀 宛 ミノルヤ果物店 大連常盤様・電2・3873

百訴人の極端な

香港の外人から

海車の御注文は正確の一一河屋(満銀筋向) 屋(満銀筋向)

スペツシャル・アトラクション

**半天下一品、アメリカ仕込の腕をフルつて聴かすです。** 

オミス・ヘレン・隅田が得意のアコデオン・ソロ!

監獄部屋事件の告訴提出から

大連署全滿に手配

す

京市麴町區麴町三

御申込みを乞ふと生發願の數に

妹尾

含翠

實費お頒 人來社乞ふ 求女事務員「會計係 満洲モータース庶務係 大連市秋月町四番地(電話四−○|五五番

プロペラの

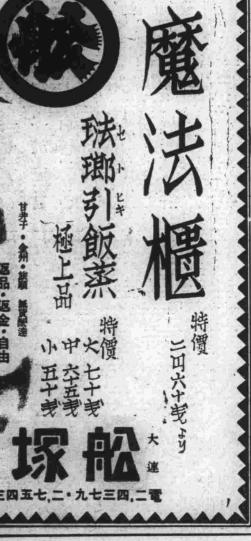
祭以来の實行さは一船約三十程で になつた、なは徐合所に於ける解

(電氣遊園正門北)大連市連鎖街廣小路 

在荷豐富種 側より三十五回

子葉イーボ ウ みんなが 食べて るました 食べて 変つて どこでも

御婚禮夜具調度品陳列 日間! ビス週間 供乘物週間 特別五〇錢







(可認物便郵種三第)

(日曜木) 報 ME Ħ 見えないが、凡八の音は、彩の切容問をのぞいて呼んだ。 いいけて行って、



のためにレヴューの後援

記ざいつてよからう。何れにせよいがを味び、ジョン・クロッフォードの魅力を味び、ジョン・クロッフォードの魅力を味び得る人ならば様 こさなく観客は事性の転換に興味で珍に進められてなり、選屈する

著坊が祭したさほり、口がのやうに坐つてゐた。こと

なったい此を選んで、羅

「女の友情」

「折鶴お千」

映畵化

が、孔雀の尾のやうな窓場の、外を飲みに下りて来たのことではり、口が漏い

下からも、峰の中腹を見上

崖道な、撃ちながら、

起し水久に間に葬り去られるかさ 襲撃のタイーン入江たか子と田坂

ユ社 銀貨に婦れ」 カー原作、監督主演の「銀織 カー原作、監督主演の「銀織 ガー原作、監督主演の「銀織 新興、銀座八丁目」 倉田 下脚色中であるがサウンド版 原作品は武田麟太郎原作の「銀 原作品は武田麟太郎原作の「銀 原作品は武田麟太郎原作の「銀 映畵ニュー

東會(い組)を開催するが、監夜 脚野会では十七日午後五時より信 思はれた吉屋信子女史の名代「女 を大くの大橋」は飲々一年ぶりに新興で でに代る大スターを以て當てるここれで優添愛るは三人の主義には入 本件佐山三郎技師さの名コンピも これて優添愛るは三人の主義には入 は既に繋げるなった、尚同作説 に既に繋げるこれである。 でいたり高麗四郎のシナリオも出 本件佐山三郎技師さの名コンピも でいたり高麗四郎のシナリオも出 本の経験のみさなつた、尚同作説 八重子が主演して脚光を浴 月並淨瑠璃會

いふレヴュウ監督の下に触げるやたプロウドウエーのギャラガアで

たの、鳴きだのが、鞭縦さこぐら たのであつた。その音のうちには 思いのかぎり、細い音を吹きだし をがて、尺八の歌口から、意々さ やがて、尺八の歌口から、意々さ ト・アクトをやつてゐる處を警官 レスク女優ジエニーは、スクリア Ī スマ ートな作品 クロツフオード主演の ダンシング・レディ とえんげ

日七

孤霊が來たら、ごんな

人生の儚さだの、魔獣だの、人生の儚さだの、魔獣だの、

にある。それな、孤霊はまだ知ら、「はやう呼べ。——あの孤霊が、

出して、機へてゐる尺八をすさび行つて、この下の谷で、何か若へ行のない。

かな映のあひだな、ふはりと悪つ

9

ない自分の境遇さ似てゐる霊を、てゐた。母も妻も子も、また家と

トに姿の見えない

「孤霊どの、形げしいこさがあるはそこへ駈けて來て、 唐突なので、眼をしばだゝいて「え?」 性善坊 分が多年接してゐる霊堂丸が、 どうしても、信じられない事だいそこの土牢の中に居るなど、 見える。高橋が立つてゐる――

べるからさ、 八の音に、

では、際にらけな心を、や、暫し、は、際にらけな心を、や、暫し、は、際にらけな心を、や、暫し、は、際にらけな心を、や、暫し、は、際にらけな心を、や、暫し、は、際にらけな心を、や、暫し、

ぞし

元の所へのぼつてゆくさ、

なく流れてくる尺 明分

岳

(可認物便郵種三第)

(101)花治 畫作

「ひし塗は、一足先に無動きへき を、縦してあげたがよい」 さ云の蹙して、立ち去つた。 で云の蹙して、立ちまつた。 で云の蹙して、立ちまった。 部重鬼であるさ告げて、

でないのであるが、この映画では せないのであるが、この映画では 個みの種であって、決して変を 演主子米井酒·耶五部河· 說小載連聞新日朝阪大·篇王帝續連代時作特超活日· に付き●夜六時より 銭

<sup>从</sup>卅錢 ●時間勵行 記念興行 時明代劇朗

載連聞新夕毎京東 篇 大强の映續週三々堂市都大四地內

ようなルーネ 葉双下木・男州九部阿演主・夫晴田益督監・郎美一影島作原 にれそ郎四三世久すらこを惡邪てけ受を命の前越岡大る躍は

形幼のショ

年

(m) 乃木將軍と 天野屋利兵衞 名残り 台 赤 義 吉 小金井と新門水内 顔觸れを御覧下さい!去つたこの素晴らしい正月新譜界を堂々壓し 0 士 良 木 0 0 の徳利 討 戶 Lin 廣澤虎造 公言記述法 風水均 東家三梁 友 天晴 八一十枚 REGAL

提田小兒**科** 兒科 科醫院

3ステキナ『豆キンコ』 ノ大ス 富る

月十七日より

毎日午後五時開演



東西女優大歌舞伎

光 公

連場登 中淺實淺嵐子市市子片嵐 阪淺市片市淺 役 役 題 福 岡 延小二芝錦錦信五春高小 時

回忆活館 日曜前十時半開映十一時迄入場の方は廿錢月

十五日より六日間 毎日書夜三回連續興行入れかえなし

階下 八十錢

川田

大五

名の判評るす駕凌を糸白の瀧 ねか泣に故がるな情純の女。作

詞哀人女の涙ぬらなば アル・ジョンリン氏ドロレス 洲·河部 社獨得のレヴ 一ウ篇五大スター

\_+ 郎鈴



大連に一軒し 機。製圖 量平 かない 大 ずき焼と 00

九三四年は世界の銀の歴史に

需要供給增加

に重大闘心事の一つであるが世った、銀問記は本年にも挑越さ

・ 前年に比ら一般大子三百萬オンス、 ・ 作に比ら巻るもき増加を示した。 ・ 作に比ら巻るもき増加を示した。 ・ 作に比ら巻るもき増加を示した。 ・ 作におら巻の如くて、他総需要共に前 ・ かりがある。 ・ でありから、 ・ でありが、 ・ でがりが、 ・ でもがりが、 ・ でがりがりが、 ・ でがりが、 ・ でがりが、 ・ でがりが、 ・ でがりが、 ・ でがりが、 ・ でがりが、 ・ でがりが

遊に一億四千萬オンスな激減してなる環境は二千二百萬オンスさ

を増し、質消費高は四億一千四百

生産高を見るさ銀貨品騰の結果い

かくて相切は昨年に於て

一五片四分一(十一月)

極東市場確保に

**知通商委員會** 

電子員會を庇命、トニー・ 製味監はバーンビー順を首班さす る種東観察廳の報告に基き日英通 事な目的とするものである 悪寒な充分且つ願意なく協議する 悪寒な充分且つ願意なく協議する 協定成立後に

卿委員長に つけば東洋市場における地盤回復を強れてゐるが、右交機が一股落 社四割、前記三者六割譲歩な餘儀なくされ田

製物に派遣して古い馴怨の取引先や 常に派遣して古い馴怨の取引先や 取扱規定發表

編料、手敷料等な制定することに ・一部する貨幣栄養料、銀砂料、荷 ・一部する貨幣栄養料、銀砂料、荷 ・一部する貨幣栄養料、銀砂料、荷 ・一部する貨幣栄養料、銀砂料、荷 ・一部する **輸送は廿九車** 

一、保管期間は到着の日より二箇一、本特定の取扱をなす貨物は繊維子類、競及豆粕にして船舶により到着とたる満洲産穀物 混合保管制度な實施してゐるが、 原一日から北鮮仕向けの滿洲大豆。 資情 しみが主因

サ 落を見せたであらう ご飲かれてアメリカの観賞なかりせばニューフを開場に逆に十セント方の解 Ξ

近着の正金週報

鈔票奔

%印刷一般

需要供給とも増加 米の買上なくば崩落した 衝観受入れがなかつただけ 歌門高貴は本年はアメリカの戦 では、一方監督、工業工製用方至

銀票給統計

きな数学を見せたのは云ふ透しなのである。

▲生産高供給の部

1年011000

五O,O 11100

四三六二 一大三三 二八八

0.III.0 0.HIL0

新工艺校 4、三元《公园 金 、一宝校 4、三元《《美国 金 、一宝校 4、三元《《美国

○○一四五△レ

業者五百名からなる はこの四月に十名

海關、北鮮に進出

滿洲國で細目案審議

七入庫の日より第三十日迄 村 其未滿に付 銭五厘 豆 一日百枚又は 屋内金二

、屋株式店

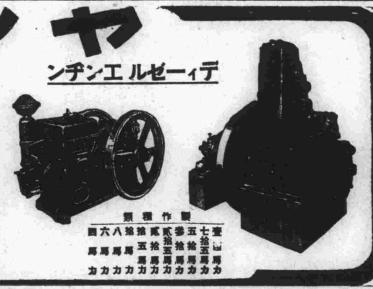
問屋筋質たる

造物四、十六日取引高九千二百二三八、內地物人灌船など、相偏は幾分高氣地物入港船など、相偏は幾分高氣地物四、一無類地物入港船など、相場は幾分高氣 ◆十五日寶上高一千四百四十四國 八十九錢△十四日寶紀州金柑四 含老松四五○—三六五△同(常) 三八○△同(赤)四六○

**カカカカカカ** 

店理代總洲溝 會株 \_ 29 四二五三

會社 山岡發動機工作所



十月

英國産業視察團の報告

特產

の多量購入

援助斡旋を約束

こり、これを第一歩に英國が満洲經營に支援する事世上のステップでなるべく國際的にも注目されて

(四)

満鐵と契約

支拂は投資の形式で

るが貯蓄銀行は法律上投資條件

認めて行かうさいかこと

名、総覧の外國向け現金擦行を築 府は税勵を通じ十四日附を以て彪 所は税勵を通じ十四日附を以て彪

銀元携行禁止

國民政府發令

油共に減少

さも見られ成行注目される
所書局の観輸出禁止令養布の前提。

大阪期米

月 第二 都前二 面 月 第二 都前二 面 月 5 1000 5 1000 5 1000 5 1000 5 1000 5 1000 5 1000 5 1000 5 1000 5 1000 5 1000 5 1000 5 1000 5 1000 5 1000 5 1000 5 1000 5 1000 5 1000

出來高(銀對金次八萬七千圓 出來高(銀對金次八萬七千圓

水越株式店

現物 10、40 110、40

105,010 10000 利110

内地株萎縮し

五月限、野200 一、野五0

新豆堅調

限 交易 交易 交易 大阪棉花

◆現物前場(単位後) ・ 銀對金 銀對洋 金對洋 ・ 金對 金銀對洋 金對洋

3

稅關告示

月十四日限總出來高

材料賣込み

ジングサン會社の動向は注目され

貯銀法に附則

**閲豆粕、豆油は十三日前場を以て大連特産市場に於ける一月十四日** 十枚、受渡標準值改一圓三十九錢 十二萬七千枚、受渡高四十一萬三 豆粕は置貨機出來高百六 日 数は二個方の高値を示した、荷公 定相場は最高十四國十五銭、最低 八國五十銭でこの際き五國六十五 (單位百箱) 福順厚一〇〇、福順義一〇、福 昌一〇、泰來一〇、鰻聚福一〇 一次方。 同泰二〇、周聚厚五、獅

受渡の手口を示せば左の 錢、最低一圖十 のさころ、過級來滿洲人アナウンサーの達成に鑑みサービス第一電々會社では滿人職取者に對するラデオ・サービス充質力書等に引 概さ錢銭、特虧、爲替な首め各方面の經濟市況を放送し登滿各地歩ごして敷々來る二十一日より毎日左記時間に日語市況放送に引 △午前九時四十分──五十五分、十時二十分に於てこれが中職をなすここゝなつた

**滿語で經濟市況放送** 

日滿へ鋼鐵製品供給

支貿易正常化

2——二十分、二時——二時十五分、三時三十分,五分

收交涉成立 西工場地帶

を響成し、軍隊から

豆

三十五分、十一

てゐる結果による機樣である

大阪代表者訪支

十六日關係者の食機に依

を谷忱氏所有等の二百 を谷忱氏所有等の二百

車は勿論軍隊が警職した特別私服探偵まで狩り出す職ぎ、

階に入り同和興業

工業土地會社が買收営 式調印の運びさなつ

この輸送費は六十六萬七千

ふのだから戦狂もこう らあきれて物も云へない。

況年大思

各地實業團體と交購

三井一三五、三菱四六 、西記四三

豆油 は實質總出來高十四 第二子縦、受渡高三萬二子五百縦 東渡高三萬二子五百縦 東渡高三萬二子五百縦

られてゐた日支質器の正常化を目 天津及び

月以内さす、但しこれが延長な 認めるこさあるべし 認めるこさあるべし に関する費用は會社の承諾な 得で出庫の際これな支拂ふこさ な得

A品名 単 位 料金月 A品名 単 位 料金月 数物様子 一日百 屋内金八里毛 数が様子 一日百 屋内金八里毛 数がは入庫の日より三十日な 内に限りこれな適用す三十日な 本料金は入庫の日より三十日な 本料金は入庫の日より三十日な ででは、一日で屋内金八里毛 を持ちたる場合は経過後一日に

物輸入數量

・豆油 强調

(山口) 貫六七一一一一人丸大根

→ 市の造幣房に移された。 一市の造幣房に移された。 市七十五曜で、桑米國人が一人 百七十五曜で、桑米國人が一人 ふのだから如何に大袈裟であつて運搬したここに根害するとい 

野業者質付けの八百車はまに大豆が二十九車のみで、

れてゐない。こうした大

最近特産物の昂騰し

◆・安美のなどであり、ギャングばや りの國権であるだけにその輸送 中の警戒の城々しさ。 出來高 一車 定期喰合高(松五月)

が銀價の暴騰に 対統同量含な油 が銀價の暴騰に

大連卸賣相場

海標金

海爲替情報 小倉紗厚 司

辭 委 託 利 す京都北大路新大宮東大共同理財研究所合理的利益金毎月配営の小変金共同 指導・ 大田 東田 神道 研究

大連暦宮町二電融で五田と

右御申載天節無料送呈致まず「四六版二百五十百裝幀華麗」
必須参考療株の知識 郡大第無料送呈致まず

指針株の研究五

前九時當法院ニ於テ之テ開発期日ハ昭和拾年貳月拾九

利ナ有スル者ハ其債権

ル人民投票

日

無視せば正面衝突

の後始末

鈴木政友會總裁語る

決定、数令の答

地方部長級異動

約百五十名に及ぶ

**愛令廿九日ごならん** 

山本代表歸朝 米國訪問を取止め 二月下旬シベリア經由で

氏榮轉

獨關係好轉

【ザール地方獨逸復歸の影響】

番ケ瀬氏を

木村善之著西

行

圓諦

定價一圓五十錢

東京特領十八日韓』バリ本電、東京特領十八日韓』バリ本電、

見る者が多い。

理事會最終討議

墺國の悩み

山田

本 第五刷千部出來

本田成友著 和 東京を保証の利益を

長谷川巳之吉謹記

大田里元雄気樂な散歩の内が変がありたまです。

たか得るさころがあるさすれば健来 の行政に観脳さ失態があつた點に はならり | 國民は迷驚珠治の緊
であつた管駅は覚性を間はれなして が健寒球驚歌治の緊
時ではない | 全さころ が健寒球驚歌治の緊
時の如きもの ないて管駅が時流に飛びた間にない なさころ

高神覺昇著眞理を歩む第四刷千部出來

岡田正三著論語 講義第三刷千部出來

## 東本 日 東海ン光 京武先印

灣は未知の地

**本月下旬旅順に講り上京** 

かははうちる地で全朝門司に着くや年版はうちる地で全朝門司を開いて新中は維護さあつて上陸、抗機ので戦を働いて芳繁園に辿りのんび、吹雪を働いて芳繁園に辿りのんび、大きのでは、一大きのでは、大きのでは、大きので

日下前司政部長感想

顧問活動 共産軍の外人

常明け議會に關する默彩決定の含 を明け議會に関する默彩決定の含 質問者決定

改組問題は今後 

絶對的に緘默

山西、山崎南西事、大日午前十時より開会議を さころ甚大であるこの見地から重」に緘默を守るここを明合せたの人心を刺戟と各方面に影響する る者は欧緋龍壁については經黙修る なおは欧緋龍壁については經黙修 滿鐵重役會議申合せ

最も慎重を要す

長岡總長は指示せず

對滿事務局 參與會議

事務官會議の構成ごゝもに

定員内定さる

一特に黙日方針について悪検討し、一時立てる意思あり同食師の成行は はないてきをの数日根本方針と かい

蔣氏西南對策

黄郛氏の南下

到着を俟つて

八田滿鐵副總裁談

組に就いては 此の點は 誤解のないやう特 キサイトする魔れがあるので改 此の點は 誤解のないやう特 さいし、それに非常に人心をエー さいふ事實はない 改組問題は影響するさころが大 改組案を提示すべく求められた

銀

決せらるべきものであるさ思ふ!は悪て中央政府の方針によって、に明確にして置く、要するに之上

『オッタワ十五日登園通』新伝・ 公主嶺新事務所長 德川駐土大使赴任

岸本稅務司

左遷問題解決

春夏の窓近刊

獨 裁者 サラザール

宴會拒絕主義を勵行

一は彼の就任さ同時に黒字w第一 人にしたのみでなく、彼就任の歌年 人にしたのみでなく、彼就任の歌年 クードの親餘金な生じた、次年度 クードの親餘金な生じた、次年度 クードの親餘金な生じた、次年度 クード、最も多い年には

展さいふ似率され

駐匍國全權公使

**漁である。勿論官公的には邦** 

は総称司の外、路政、郵路各司を対議を持続の中、路政司が育り、管理機は関東軍の中、管理機は関東軍の中、大部門が審集の中、大部門で可能が行ってるる為に、何を対議が行ってるる為に、何を対し、一種のでは、一種ので

綴々笈なこの地に育

遂に何等かの方法を且

る國道局はその重要なる所管事務・
メー方機務司の外職さして存在す
・ 管事項は郵務司所管のみである、

市九十二名で昨年に地と百四十一名の増削でこれは社員会の新興酸を を受け、注目に関する、職して選繫の紹 が、またのが、またのが、またのが、は、またのが、は、またのが、は、これは社員会の新興酸を

がなもので、変通部警察の所になるので、変通部警察の所

日

在住満人の子弟に對す

關である。州内の人口百餘萬の

るこさは、吾人の夙に屢々唱

中等教育への要求な高めずに置

御召の軍艦比叡) 「坂離宮さ御決定目下御手入れた進められてゐる(寫眞は上が御宿舎と「坂離宮さ御決定目下御手入れた進められてゐる(寫眞は上が御宿舎は赤いよく)來る四月御來釈遊ばされる滿洲國皇帝御滯原中の御宿舎は赤

信する。普通教育の普及は聴てて満洲の全説が一新さるべきな の機運の正當なる誘掖によっ

非年ならずし

改組は必要 100

日滿

共學

◆かく 御修 を がく 御修 を を を で は あ

等以上真性學校

迎款普揆 内以行十五

右に付竹内突通部線数司具は踏る をさされてある、余も就任後、 要さされてある、余も就任後、 をさされてある、余も就任後、 をさされてある。余も就任後、 竹內總務司長談 ◆摩天市政公署の調査によるさ、 満洲國人は現下の解動に自動め その子弟教育に對する願心は異 常なものかあり、秘等教教の新 常なものかあり、秘等教教の新 との子弟教育に對する願心は異 の子弟教育に對する願心は異 の子弟教育に對する願いは異 との子弟教育に対する願いは異 の本 無心で、將來日滿親養上好き結響に聞んでゐるさいふ。 ●浦洲における日浦人子弟に對する教育部座の吹覧は、新懐默に を教育部座の吹覧は、新懐默に がいこさで、當局者の観彩研究

ればならぬさ思ふれば行さからなければならぬさ思ふ 容ぜんさする生 且つ教育費の節 の職和な闘り

数左の如き議決の

治安の確立並に鑑賞処談の進歩に 供ひ滞育を中心さする各贓の邦人 人口は急激に増加したが、昨年十 月を分岐駈さして懲分減少の傾向 を示すに至った、右に非常時より

日支親善に

熱心な支那要人

對支借欵問題は順次解決

日滿小

局で開始

高木陸郎氏語る

1015 1337

務の取扱ひた

工作頗る順調

東邊道の

官鹽普及

若狹屋飯店

も電話に四六二番へ

冬の男女學生服

學生用各種防水マ

生徒募集

郵券二段」電話は2四三〇八番院

新京 電五九二二

大連二葉町四月五次 原本の場合は岩狭 原本野店の場合は岩狭 原本野店の場合は岩狭 の場合は岩狭 の場合は岩狭 が密整 の場合は岩狭 の場合は岩狭

世界各

颇

酒類·

食料品

大連西廣場映樂館極創立(大正十二年)

通

店

÷0

カカー五・二

Ф 西

Joy of the Taste

トリングビーンズ

話電

各地名産

珍

物

は設備へ充分な

東新崩落

し、日本人生徒こ同様に敷修し るので、日本人生徒こ同様に敷修し るので、日本人中等敷検に入學 るので、日本人中等敷検に入學

使場市 沉 千六目



、舉であって、 満洲國に對する一大眼目で 即ち 一大拍車を加ふ

## 滿洲國交通部改組 感よ實現近

情感に光明を投げた中日智楽副總 情感に光明を投げた中日智楽副總 ・十分着特急あどあて來達した、氏 ・大訪へば語る

歌の瞬間題な解決し本年初的に無 一本南京政府とよびリーイー 本南京政府とよびリーイー 本東京政府とよびリーイー

不南京政府および山東省政府さの本地銀行廊の依頼を受け昨年末

については昨年夏開保方面におい 『新京電話』 滿洲画交通部の改組 の維持に震つてゐる有機で、重要一する民政部土木司を包含し、又一度道局では新樂費を以て既裝道路 通部と 関道局を加へてこれて瞬間が維持に驚る機關なく、 巴むなく 事業の監督を一機關に統献して交が維持に驚る機關なく、 巴むなく 事業の監督を一機關に統献して交が維持に驚る機關なく、 巴むなく 事業の監督を一機關に統献して交が維持に驚る機関なく、 巴むなく 東東の鑑行に驚つて極く 北鐵交渉成立で促進

で配売されてあたが、か

中 十日発滿一然に行はれた清鑑武真 会が当低緩からは二名を選んだの 本 十五日中に全部武真会事務局に報 線路標局が中駅武真会 主に戻し から、今回の選出会評議員数は七 作業慢夫、加藤新吉、咸野元生、 ある、今回の選出会評議員数は七 作業慢夫、加藤新吉、咸野元生、 から、 への増良である、両して邀戦の綿集は みで他は全部者手を揃へたに反し 東京に注目に値する監は者手政域 に對する態度を示すものさして興 かっての増加でこれは武真会の新懐敵を 味深いものがある なっての増加でこれは武真会の新懐敵を 味深いものがある 若手社員が躍進 昨年より百四十一名增員 **滿鐵社員會新評議員** 奉天商工會議所において開催、人 奉天の反消運動

昨日同業組合代表會議で

名支本屋店店

滿日廣告部

電(2)三六九五

管も電話二四六二番へ

て原徳元年度より職務工作を實施

實業組合聯合會設置

引揚期日

延期出

炭礦蘇聯從業員

事さなり會長に入江清一郎氏、副 出席協議の結果、具體的實行方法 た考究する機関さして各業者を無 く十五日午後五時より幹部集合協・六日餐園通」需地廠店組合は積極、六日餐園通」需地廠店組合は積極

- マ法王職の特派使節がカルモーナ大統領を主義さるて内職党やルモーナ大統領を主義さるで内職党やの一度はロー | 「原民」を五千国(各町内蔵 | 南工協会評議負金において金合門氏、会計に森、野口の居氏が決。順民改著において開催された旅館会長に西尾一五郎、加藤佐太郎の | 「原光改著において常備された旅館を表 | 「原光改著において常備された旅館を表する。」

庭認然歌において歌騰された起戦 反消決議打電 後三時版 が順商工協會 十五日午

お新京へ急遽した を新京へ急遽した 時收容所な設置には野 洮南邦

**【滿洲里特電士** 征業員は此程引揚が八日發」 ジャライ 八減少 数順した、なほ

手堅調な辿り保合商狀

期(單位錢)

復活運動開始

で、中央銀行に難じ禁業上の補助 とたが、全回新京金融合作試なら したが、全回新京金融合作試なら が、全回新京金融合作試なら

110700

目下折衡中である

貧民救濟資金

價格は百八十圓から

難病者の大福音 ●神經系症諸病一切 ●婦人科、子宮後屈扯 傷かたこり

治療日

大連市山縣通二十二番地・大 タ ク 内 トレイデイング

大連イワキ町

振替人連二二二一番 ひ二〇番

優秀な裁斷・親切な裁

横井建築事務所 《禁靜斯·八二·金三階》 《東京·八二·金三階》

所謂王道政治の標識に

大通信が語るが如く

会に出席しない主義を守つてゐる

も 印稿は日のさころに必ずサラザー をの用務」さか「滋務上の旅行」 さかいふ訳解の理由を書き入れて

金を生するに至ったのが数を減を歴

では、かくの如き方針によって では、でいる。 では、でいる。 では、でいる。 では、でいる。 では、でいる。 でいる。 でいる

針な實行し、從來の內外債八十

それはご極端に影會担観主要を 変際上特別重大な場合にはその主

長の開會の辭あり、議長に合會解立委員たる中村維基

(日曜木)

二郎氏、副會長は羅津商工會

及圖們商工会

上<sup>聯</sup>會結成

國境中心に商權擴大

北鮮間島の諸都市

局ではパスに短波の無電を設

全般

## 總局路線

# 進行中にも自由に通信

### 産業の開発を繋ぎ 格に備へるため織 八口白水 各地からも急を報する をはったを繰り をはった。 をはったの連絡なこること、なつてる をはったの連絡などること、なつてる をはったの連絡などのできる。 をはったの連絡が保たれるの をはったの連絡が保たれるの

七

來は云ふまてもなく雄基は羅津 大満蒙の吞吐港にもて鞭津の将 大満蒙の吞吐港にもて鞭津の将 であり、厳塞、羅津は 野連動であり、雄基、羅津は 野海使命を有するも特に軍事上

各方面はとんと冷靜 出來の程 大野洋行に独り蝦素気を連れば、 と大野洋行に独り蝦素気を連れば、 して來てやつた、この美はしい響、 して來てやつた、この美はしい響。 た地いて親子三人が喜びの源にね れてゐるが、近頃にない美麗と

質識されてゐる

東] 安寒浴線の響師と治安地のたる連山闕子備隊は地理解したしく乾燥しから娛樂機關に乏しく乾燥しから娛樂機關に乏しく乾燥しから火火を開発した。

天候ご鴨江を恨む

天然氷の採取者

採氷豫想は全然悲觀狀態

遺陽の義士會【選陽】

今夏冷凍用氷品騰か

法院 間で形窓を張り、美妙連のサービに十 スは一層混を添へ午後七時際設した。 大原 を都市が相談り、強力なる所関の結例を顧り、強力なる所関の結例を顧り、強力なる所関の結例を顧り、強力なる所で見ば、東省で、大原ときことで聯合會結成の必要性と、大原ときことで聯合會結成の必要性と、大原ときことで聯合會結成の必要性と、大原の物資は個門、南陽を經由し右と、一方、この徑路に付右する徑路重要なるや左が重要なるかを檢討した。

奉天の賴母子會

飛ばしてくれての悲しい響級をの職通がつく密がなく一選の きてあるさ非常に監験し無関いない。 要長も右は一般監督の模範さすべ と東區署長の知るさころさなり同 『に表彰方な电響したので、近日 一巻する外面的い餘寒隊をしきであるさ非常に感識し無陽繁聚 一齢間縁はうんさ澤山な歴間 表彰方を申請 **過們を來往する** 

類母子の整確方を各方館に要請し 頭に聯合會の会議所に對する 第に張骐し、今度は町内倉に鯱「倉にて研究する筈である、いづれいて、 いても質母子は救漢の要なしこの」に移し研究をなし、十五日の委員 に移し研究をなし、十五日の委員 運動 をなし、町内館地方であるこなし、戦楽を受けんとす、大変があかし以て奉天市民の総念 

八旅行者增加

**遅れた結状に際対なそして天候。** 変さな増して減く際対し結水す さ見られる縁になつたが以外に で見られる縁になったが以外に

昨年中にお

ける數字

位の鴨江天然氷を得て居つたが今がある、毎年安東では一萬二千喇

らむものに安義の天然へ探しるとして天候を

名、十二月二名、十一

一般ないですさし、常局では是等外人 を示すが、今までは別に関むべき の際とて國際的スパイの暗解もい の際は、常局では是等外人

ペスト防疫員

食料難に陷る

各縣、善後策を練る

つで見られてゐる 

九名、七月二三名、八月二二名

ンの供給能力しかないので並に需認があり一日十五トン一月約五百ト

顔は鬼瓦でも

鄧鐵梅の隱匿した

迫撃砲彈丸を發掘

鳳凰城署更に内偵中

さは不存置である――」での理由。 の問題にて町内舎がむつさいふこ

然るに歌合

**乘客の不安解消** るべく準備中である 國防婦人會

『互展店』大日本國防婦人會近房 原支部設立戦争会は一月十五日午 後一時半より倶樂部洋間において 經無料宿泊所

・ 中根夫人を支部長に推薦、その他 の役員は後日錠飯、二月十一日歌

支部設立準備會

授産場を設く

というのでは、これの

薄給の義嚢をさき

八質の少女を救ふ

滿人警官趙警長の美學

人會員が

備除慰問

ポスト増設

につれて市内通信機脈の澱充は終 につれて市内通信機脈の澱充は終 されて居るさいふ状態で郵便局需されて居るさいふ状態で新した。 大傷の必要 生により大道帯に月金一帯は文化 生により大道帯に月金一帯は文化

來る廿日から二週間

鐵路總局全線で施行

【チチハル】 チチハルがネオンラー るる

特產品見本市

各府縣聯合で開催

『藤圃』吹年に際し旅順市各町正

八久野儀一郎、副總代

農家と急告

旅順各町總代

東京。大阪田邊商

大〇〇萬……日門二十餘

娘子軍ハイラルの

▲ 大橋の増加を売し、北麓豊牧の暁 大僧の増加を売し、北麓豊牧の暁 大僧の増加を売し、北麓豊牧の暁 大僧の増加を売し、北麓豊牧の暁 には夏に敵増するもので見られて

し、同時に乾咳及び高熱を速かに除去します。

領域デラビア

2んで賞用せられ良効を得せしめます。 があり、且つ濾透性あるため、特に深部の炎症になるとの状態に対するペカルの炎症になっています。 病気に對するペカルの炎症に

がして、高熱及び側痛を除去す るため、近時それに併用して或 るため、近時それに併用して或 は代へて用ひられます。

各方面より要望

くなつたゝめ

東に東二百二州車及びその先編車 だて之と交戦し敷時間後軽速した。 だこと交戦し敷時間後軽速した。

肋

膜

氣管支炎

TR 310

を と しめたが我方には揺ぎれなか て 之に 麒蜒、大なる が繋を 乗へ 震

時五十分安東登で帰郷に午後九時

貨物の確認週間

宿泊者の更生を圖る

は、日本の小奥安徽山中を通行中、突然では野心では野心では野心では野心では野心では、一大田田町の後撃線とたが、然に接したが、然にないて「大田町」とは、一大田田町の大田町では、一大田田町の大田町では、一大田田町の大田町では、「大田田町」とは、「大田町」」とは、「大田町」」とは、「大田町」とは、「大田町」とは、「大田町」」とは、「大田町」とは、「大田町」とは、「大田町」」は、「大田町」とは、「大田町」とは、「大田町」は、「大田町」は、「大田町」は、「大田町」は、「大田町」」は、「大田町」」は、「大田町」」は、「大田町」は、「大田町」」は、「大田町」」は、「大田町」は、「大田町」」は、「大田町」は、「大田町」は、「田町」は、「田町」」は、「田町」」は、「田町」」は、「田町」は、「田町」は、「田町」」は、「田町」は、「田町」」は、「田町」は、「田町」は、「田町」は、「田町」」は、「田町」」は、「田町」は、「田町」は、「田町」」は、「田町」」は、「田町」」は、「田町」は、「田町」は、「田町」は、「田町」」は、「田町」は、「田町」は、「田町」」は、「田町」は、「田町」」は、「田町」」は、「田町」」は、「田町」は、「田町」は、「田町」」は、「田町」は、「田町」」は、「田町」は、「田町」は、「田町」は、「田町」は、「田町」は、「田町」は、「田町」は、「田町」」は、「田町」」は、「田町」は、「田町」」は、「田 京圖線に匪賊

本子テハル (チチハル) (大人は去る人日島々深動画家) 東て解画の途に就いたが、表面は 車で解画の途に就いたが、表面は 静豪のためさ稱してゐるもの × 事 まは北線譲渡後同領事の更迭を見 くてある

興安嶺の山中に 二十名の騎馬賊 榊谷組使用人襲はる

あらは敷展作る。状でに増れている場合では、かの管理では、からいる。

なは中央町内會總代は十六日の總において仲野が東北氏、副總代

入學試驗日割 滿洲國立高師

○穏對防腐劑を含まず

酸造元

大 連 鎌 谷 両時七〇四日また連市華山町四〇 電話九三日三また連市華山町四〇 電話九三日三また連市華山町四〇 電話九三日また連市華山町四〇 電話九三日また

**企** 電話業

佐藤久 良区

## 規関式延期 【安東】十五 日午前十時半より安東省警務職管 合により中止の巳むなきに至り無 観音講十七日午後七時か

# 

か、其後野田大連保病院長の が、其後野田大連保病院長の が、其後野田大連保病院長の が、其後野田大連保病院長の が、其後野田大連保病院長の してゐる野田氏の綱肌な姿に してゐる野田氏の綱肌な姿に かったさいる。

警察官の衛生脚

・・ク鬼五/さはこの増田

「支那人なんぞの葬式で…」

日義男氏

全く失感しちゃう話だ。 中間 東京でも人際は鬼気でも人間味の深いのには大概のモノ が髪つてもまう、何時だつた が大台の干山丸が沈渡し、そ か大台の干山丸が沈渡し、そ か大台の手山丸が沈渡し、そ か大台の手山丸が沈渡し、そ

▲石本憲治氏(滿靈總務所長)十 五日期解連 ▲八田黨明氏(滿靈副觀裝)同上 各地人事 T五日午後一時より商工 の會主催日本人店員新年 のから青葉に於て いから青葉に於て 6氏(滿鰻總務部長) 、郎氏(貴族院議員)十 (奉天駐在英國副領 (滿洲航空會計副計 (奉天織 道事 務所 (滿洲電業公司社

議會十六日午後一時 議會十六日午後一時 藥價低廉 東市支援三田通新町電話 | 八公本 | 東東東東市支援三田通新町電話 | 八公本 | 八本本 治率効大

日七

るだらう。幸ひ、

る語を驗體

鰹厳感に続喜する。緑飯の懸り自って飯、塵が棚にかすび餌を抜けて無かつた生活に比べて、つくづく 山に喉咙を動きながちペンを動かなざさ音はれる咳に、過去の力の一歩くこさにしてゐる。毎日、着草

最近めだつて來た

を作りたいき思ひ立つたのが今の気に、備感の気に、小植物圏

果して住宅難は緩和される!?

家業者の意見を聴く

るます。昨年來、しきりに新建築 個程度の空家が二、三戸混じつ

支那の女の服の、 支那服の價値

の女の服の、飛腿の機の深

當地新興詩

その中空家は五、六戸で三十

の貸家は殺干四五百

家覧を下げることは

日別に、急ぎの要性がない場合では、でも歪曲してゐる時、私は急いで

を構つて「君は親おかゆでも食って來るんだらう」と言はれる。お な神のでころか御飯を五つ優平氣で な神のでころか御飯を五つ優平氣で な神のでころか御飯を五つ優平氣で 毎年の健康診断に異版なしては云笑で診断されたここのある身體。 風を引く、腹をこはず、三度のれる身體になつたこは言へ、時

幸段

八年程前に、いやな、いやな味

んので、空いた時に適宜におぼし すれば、アパートが動ちてぎた相

地は當地で、色々な食社・出来では当地ではありませうが、當 緩和されますまい。

・コースに入つた。

は千五百米の脳は

新郎、新婦が膨脈な歩を運んで一隅から湧き起つたさみるや…

『窩島蒸燒」が済んで、デザ

「「「「「「「」」」を表している。 て、施識「常線美」意識を大艦になり深いアコルテイをつけた学殿

そく来京の輝かちに確認しました。 さもかく、子供にだけは悪まれて がら窓の外に繊維を投げる。沈默 がら窓の外に繊維を投げる。沈新はお金のここを云ひ出し そびれて、テレ奥さうな離なしな

時々赤字請求 の出納は

あちらの長男氏から無心狀 辞り のマ ダム氣質

イツ醫師の手にかりつたこと。「お前さ なが 急性 脚突で、や はりド クタケが 急性 脚突で、や はりド クタ 小見科裏門器ですれ。ドクタア・ ん。チルドレンス・スペシャリスト b

れて子供の前も数はれたやうなわった。 ない 先生な信じてゐましたけれざ 用数が一覧御世話になりまして、そ て 教が一覧御世話になりまして、そ て れ、先生な信じてゐましたけれざ 用

な風邪で鼻加答見に胃されて ゐる。アスピリンの服用を知

ンを反ツ歯の

機に不愉快に突 肌みたいに勝に

を走らせて

中都の争職は二條の白線の機の機にクニコチン友家が言つた機にクニコチン

下熱を來し為に豫後を不良 に導くが如き解熱劑とは其 に有金く異なり、先づ毒素 に対し白血球を増加し階段 に対し自血球を増加し階段 に対し自血球を増加し階段 に対しる。 にがしる。 にがし。 にがし。 にがし。 にがし。 にがしる。 にがし。 にがしる。 にがし。 にがし。

冬の埠頭は豊野な顔をして 飲をもつこの埠頭は寝行にし

かればらメカー

職車が職職に整理してしまふ が職職に整理してしまふ

生理刑

空態

さ言つたやうなロデックは成立

世の解熱薬を手加減で服抵抗力の弱い子供に有合

胃を荒らし虚脱の危険が

あります。子供には

必ず小見事の

カインを

お與ら下さい

號七十三百

前十一時である。前十一時である。今起一時である。

十四、銀月お小道其他さして四十二十四、銀月お小道其他さして四十二十四ので、これへ送る學費が、機業将で

っ うお考へです?」「あちらの方は 一 うお考へです?」「あちらの方は

ひたいんですがしっそれは困りま

そのさきざきでい

幸ひ長男は本郷

て着用しますのにも、何を着てい

られるものなそのまと

着てゐるや

たれの私の宅などめちやくちや

もよそ様の御参考になる

いちやありませんか。これでババーも何處か田舎へ配書・

、お宅の戦人さ支出の狀態を何

に行くさか夏は大連へ嫁るさか、

「「なってきない。 はずつさ学服な用ひてぬました瞬 いなっていませんが上手ですれる私

るるので毎日大連都市の農汁

然し素晴らしい生活力を食ってある。

けて追ひまはす。

りは可憐な場を淫らな笑を續る際港都市のふかて煙草の煙

度草をふかすモダンボー

れた誘導た歴美のバイブで

かり継至の優だけが鬱温を感 川上草子・檜並文

果ちやないでせうか。土地状態は

かり「はあっこのへんの人だけで ます。みんな編み物をしながら、な ます。みんな編み物をしながら、な ます。みんな編み物をしながら、な できなおしやべりしますの。このあいたお筒を持つておいて、したわし 用き側有つて融店の包織を利用した対策を持つておいて、したわした対策を対策を表現して、変勢を

はつてぬた。學校で二人分の書食 こいふやうな融資な家に空いてる からしれませんが、それでは大衆 かゆごころか御飯を五つ位本氣で ふここが出来ないのではないかさ からで、本るんだらう」で言はれる。お いなます。 響へて来るのだ。 といふやうな融資な家に空いてる からしれませんが、それでは大衆 解なって来るのだ。 といふやうな融資な家に空いてる かいかっている からいませんが、それでは大衆 解なって本るのだ。 また本常に空家が出来たさは思は、 れません。或ひは三十圓、四十圓

外は高れることの出來ない観

移動はしてゐる

正金、各銀行の土地建物部、漁業公司などの意見なたゝいての宗賞にどういふ影響があるものでせう?市際住宅、正隆、 が多くなつたのでせうか?また、多くなつたさすれば、一般で飲みり」の厳告がめだつて多くなりました。實際に資家市内の諸所に、斜めに貼られた。資家、私がちらほら、同時に 市営住宅は超滿員

海栗公司は正隆で略同機、千四百 アパート洪水

は住宅離が緩和されたやうに思はが行はれた結果が、なるほど幾分

をです。 をなか分りませんが、今のさころ では、新製を多少手控へでゐる程 るさいふだけのここで、就家は低いは土地を實る手践さして資家を依っているだけのここで、就家は低い は滞眠の武宅も増繋されるさうではないのちやわりませんか。今年 れますが、今のごろ大したこさ

りません。いつたい監地は、他の めの関門からみえるストツキンが高けりや、どうしても家質も高 肌こそ、支那が全世界に誇るべきが高けりや、どうしても家質も高 肌こそ、支那が全世界に誇るべきが高けりや、どうしても家質も高 肌こそ、支那が全世界に誇るべきが高けりや、どうしても家質も高 肌こそ、支那が全世界に誇るべきが高けりや だっちょう

等は運動不返な。 等は運動不返な。 銀行量、 の第出に の第出に の第出に 脂肪過多の重

一十分間のダン

カリ、着場である。先見の日 た製味と解析である。先見の日 かり、着場である。先見の日 を着て東京音順やサクラ音りを離りて4人の持つ本館的な魅力は常服とついわる。そしてそのりずる本館的な魅力は常服と 降りて來るスポーツミ下か 事代等々のニウスがアリス こさになり、 り早いスポーツさして認められ る氣にもなりプチブル大衆など 一等々のニウスザアリユーに富さて一方社交ダンスは、勝美 ダンスは完全にスポ 一大リフ

劑熱解性核結

引適の發熱性染傳及熱スプチ膓

解熱樂は

御注意下さい

子供に

大人の

でいまるというでは、大連の任物職も 大連の任物職は見受けら 書

かい時さへ、酷も近郊の山々へさ外へさ呼ぶ大連の日本人、その嬰

(四)

場合でも、私の前を歩いて 後の美 街 の手帳 がが、私はに である、さ思った…

小植物圖鑑で

方から逃げて行つたらしい。

尖征服

大連市大廣場小學校

横尾中

Ξ

通りた、私は毎日聖徳街の自宅芸術の「中海ない戸外を歩く心好さ、せ

失動務生活者は、せめて動務の間に

正金 ては即下管理してぬ

正金、正隆貸家係談

がある場合で

・彼が、花葉の

私は、

の脈を満る時、何さ世の人々は代 いれた壁かい日に溝影電車が私

新築増加の

を呼びもごしてくれた母

寒い風が吹売ぶ此頃、私の健康

前な験つてゐる単な經野に追越さ 男な意識して、ことさらに美し 美しさに感激して結婚した男は不幸だ。 「美」はない筈のも

何じろ十年、十何年されく住んで、智下空き家はありませんし、臨分かときません。こからありません。

ないさ同様に

するにつれて、受けなければなら

だから **\quad** 

ツキングの後ろの趣目が、すこし性の方が避かに実しい、だがスト

ひそかに見る女

ある。 「美しきものは流る……

生活が、ちッさも、 つてゐるので くなつてから、

それは悲しむべき生活で あり、ヴアレーであり、ショウで館ち現在のスポーツはレビユーで 振動美が撃ばれ、 凝動美が撃ばれ、 凝動美があれば な、舞踊版な美勢の態質に遊戲版に結論すれば、その氣分は形象能 りくざい言び方な止して簡単

なつてゐる。そして舞踊に近づきして、良く言へば多分に感情的に なってゐる

去るたへ翼をンチスロドンア (右)離費去るざへ翼と(左)避費

特に製られた小児専門の子供の體質に適する様に

必ず「オイン」を

御常備下さい

が熱薬です

危険を防ぎますなうく 熱を下げるがく

はやりかぜ、は、

2

百日ぜき、

の疑解能な実を追求し、且つ試験、運動のリズム、ユニフォームを、ではない、エニフォーム 作き出しさいしなければ…) そして、その解析はスポーツの配析性に繋いて若には かわらる。その方には かかけるものである。その方には かかける。 の中に転摘を見出すここに努力しれに近いスポーツマンはスポーツ から成り立つてある(フロイドを プロフェッショナルな、或はそ 

00

は上の三點から先づ常點能に若いと は離か解説し得やう。 働きスポーツの二つのエレメント /な要素を続けば他交ダンスは続 ンモルホ性男ガ強

·體力減退

RAMONA

肺炎と子供の大敵が多く なりました。 の機等 百日。嗳



特にリウマチスに効力あり

定價 二十炙、三十炙、五十麦、一門

にはる

大手合戰譜

九

立上兩記者

類特から思はの失敗を致しましったのですが、顔たくないさい

けないさいふこさを常日頃考し

いふ無持に



(午後六時一同十時迄) 

て、抗病原、活力原を充實せしめるにすると共に、一方充分な榮養を與へ胃腸の細胞を元氣にし、消化吸收を盛

【廿七局】 並 初 初段 丸 治郎 六・三〇(奉天)関民の時間(満六・三〇(東京)ニュース

-[4]

月十七日」作並減出高田保、出

連(JQAKK)

五使約十日

是進代無

店

きで

日七十月一年十和昭 るのは女子の五百米だ、けふ離さなが保持して居た五八秒六の記録は今夜 の食合に出席されて居る井上さんが保持して居た五八秒六の記録は今夜

木谷氏

あるが、それさ大した差がない。 おるが、それさ大した差がない。 スケートを始めてからやつご三年の記録な體格の所有者であるか、 大記録 ガフロックでな の女子に大した相違がない。ま 九分一三秒二の好記録で優勝し、インター・カレッデで李聖徳井が

累計三十七 本 八 六。 □ 五 九 八 六。 四 本 六 八 六。 四 年 参 飛 角 銀。

二。二五二四

銀•玉步飛銀

君は過級日光で開かれた発日本の大なる期待をかけて居た。餌ち雨 かたゝないのに、あれだけの記 九位であった大

河村氏 私は五百米さ手

百米さに重きなおいて練習を行ひ 出来た。この練習と顧く国験したに依つてあの記録が生れたのではないかと思ふ。

かこれを見たこう大いにいてしなさ、 がこれを見たこう大いにいてした。 最二 思ふのツンベルグ君もあのやう

日のプログラム登表、時報、ニュース、氣象

八き間 六段川口井 取退聯珠(九月

服

4 切な胃 する

0

す れば・

ます

風邪を引きませ あ 20 きます も勝 怖 來ます 根氣

を承はりついある一方各地病院の御用 殺到し、今や何れも好評嘖々、頼々注文 夙に國内にあつて我が仁丹の体温計は 質現するの の大理想を 機成ある國産を 世界四十二 英米獨佛仍 ケ國に進出 赤十字、陸海軍 東任をもつ優良品知り得る考案品 一見して示度を

新進 メント 四段 太 【其三】 久郎

戦勝優

製

世界記録に伍す

瀧嬢五百

の大記錄

【面局の迄王二七は圖】

離スケート座談會

黨

翼翼

歩

不充分ださ思ふ。 石原目がスター

館より中継) 象通報、番組織告奏」大連さ同じ

坂(JOOKE)

京)コドモの新聞

直直面面面 な優 然も 十七日

後の部 家庭講座「温泉療養に

3

経済市況

演藝(滿語)新京百キ時報、全國ニュース、 前の部 京(MtT C Y)

八・三〇迄新京百キロ東京)諸曲寳生重英

護村」奉天織路局副局長の時間講演「關於」

(東京)經濟市況、ニユ 経濟市況(日満語) 公示事項、ニュース 子供の時間「ハーモニ 大連さ同じ

**脊楊所大角力質況(七** 

新聞名を記入の上お申込あれ 業と説明書を無代で進呈します。 やう す 所業管博下森・結本の能石丹仁と丹仁和大の森 文献

品質といひ芳香といひ最上の石鹼

見本・説明書進品

頭が爽やかに澄んでまる

持ちや頭を常に酷使する

りませんが、今度18歳気に整研究 病の代表薬でもあるかの近く思は 形した疾病であるかの近く思は がんな疾病をあるかの近く思は

那始めての「頭の栄養剤」であり、 形始めての「頭の栄養剤」であり、 一般可能薬と全く薬質を異にするなど、 一般で発明された「はれやか」は新

胃腸を强くする

布

頭腦榮養劑の新發明

誤れる頭痛劑が及ほす

頭腦惡化の危險

日

## 現代小説界の雄 加藤武雄先生に

頭の養生法を聽く

もよく、徹夜の翌日なご服んでおくと、今迄とちがつてさば早速試みて見ると大變よい。何となく頭が軽快になつて具合最近、はれやか」といふ頭腦榮養劑に就て聞かされたので、「はな薬品があれば……といふ事はいつも必懸けてゐるのだが、が始終だ。そんな譯で頭腦を强くするといふか、さう言つたが始終だ。 や何かは男子よりも多い女性には是非奬めたいと思ふ。はこんな薬の發明された事には衷心から喜んでゐるが、頭痛さばしてゐる。それに頭重や頭痛も少なくなり、自分として く、徹夜する事も珍らしくないので氣分のさつばりしない事態い方ではあるが、何分にも仕事の性質上、頭を使ふ事が多私は何かと運動もするし、先づ健康體で、最近樂には縁の





ワホテル 電話ニー〈五九九番 

ナニワ

ドラミンの素 小供にも飲みよい が表演



位置は第一等領便利な所にあることを料の低廉なこと

酒造場

痰の効を奏す 病炎・鎖咳・袪 氣管支炎 氣管支炎 炎炎・鎖咳・袪 東式會社 和 光 堂

素の養榮的代近のトンセーパ百力效・球油

カテイ石鹼使つたあとしほんさにい、心持ちです 肌觸りが爽かやで

百パーセントの

肋(腹)膜炎· To. 作用を營み、患者に爽快の感を與へて治癒に赴かしむ。縁ての炎症疾患に用ふれば、消炎、鎭痛、滲出液吸收の諸 \*\*ホスの貼布は最も合理的なる新療法として推奏せられ 液狀濕布の如き不便で不快感なく、用法また簡便にし

て副作用なく看護者の手數を省き得らる。

御注意 近時類似粗悪品多數あり必ずエキホスと御指名希ふ。

店商衛兵長田武 社會式棒 店商義野塩 元造製

(旱達代無集告報職實)

0.14 (E)

クラブ美勇液

工

かる

見込立たず 風浪に連絡

早隆丸の無電

三十年の三月十日の陸軍記念日な「て全滿に手配されやうさしてゐる『東京特體十八日孁』日露暖後滿「ーリスが今捜査願いの野照さなつ

に特別出演した米國人ステップ・ 整座で開演したダンテ蟹演座と共

だ子はいさし焼ってから香さし 大子はいさし焼っていまれば な子はいさし焼っていまれば な子はいさし焼っていまれば な子はいさし焼っていまれば な子はいさし焼っていまれば な子はいさし焼っていまれば なったが、たったいます。

総本にはないの連続に、窓外の に途上の車中は明郎な饗祭で間 に途上の車中は明郎な饗祭で間

ホ

せざれぐらぶれて愛の果には関って渡涌したにも指らず、待てご暮

て來す、十二月九日奉天の平安座

クにおいて舉行のはずであった大十六日午後六時より中央公園リン

此の上ないさいふので、その建立 いさいふ諺が再燃し、実現を期する では、と非さもこれを質現した 本さなつた 事まし、是非さもこれを質現した 事さなつた かんの上ないさいふので、その建立 に立て返訴方法との他綱は なってゐたが、今回の三十周年を 膨脹に勝り、運動方法との他綱は なってゐたが、今回の三十周年を 膨脹に勝り、運動方法との他綱は 見らる に就て協議決定し、實現を期する では、と非さもこれを質現した 事さなつた 事さなつた

日本娘ごの愛のねぐら忘れた

ダンテー行の花形モー

リス君

何處をさすらふ

全國民に愬へて基金を募集

運動近~表面化さん

競音さいつ | 眺が興いたつて詩吟を吹込入だもてあるのを | 上の交字が判測される、降中故元

Z

**彫野大將な委覧長に編纂を急い** 

形のものでこれをかける機械がなた時代のもので固然ではない回筒

陸戦隊の演習

けふ中里裁判長係で開廷

夫人殺しは廿四日

保江守順太一來た

新京衛戍病院

新病棟へ移轉

・ 午前八時二十分

劇場、咳日百、咳痰 のルタカ支管氣

殺し初公判

軍神

:

ナ

廿五年の パイロツト 生活にグツド・バイ

朗に其頃を語る

経えず武船の配路を放 ・ 一直を開きまれたが英語として ・ 一直を表して ・ 一定を表して ・ 一定を ・ 一定を

草分時代の窓標を吹く、六十騎さ での自邸に氏を訪れ、ミナト・大連 ・ 大連

名誉の戦死してこの古

| 電影戦後 | 時日 | 電影戦後 | 時日 | 東京ル

(肥州嶽(一ノ渡(綾 錦(越ノ海

外に建立近く地下に

婆の擧動が怪しく厳重追究すっ で、市内電町磯井まつへ七〇)ョ でが、老人のここであり一先づ をが、老人のここであり一先づ

定集圖工採用 、工業學校建築科卒業程度 大運市播灣町四九 大運市播灣町四九

糟谷建築事務所

假墓標建立さ

者かに盗まれてなり大連署に届かに盗まれてなり大連署に届かの毛皮首祭(時質四十五圓)が何

ŀ

のに数するテロ行為の組織準備に関 るに致らないが著しソ職政府官吏 るに致らないが著しソ職政府官吏

聯最高法院發表 かメネフ其他十七名に関する事 作は最高法院軍事裁判部の審理 に附託され審選は十五日より開 始された

匪團殲滅近し 天野氏射殺の

町三丁自三味郷製作販賣店仲銀市塩か開いて同懐を寄せたのが深速

江戸ッ子の熱涙から顯はる

最込みで來

要女ふさ子さり

行中で、夫人ふさ子さんな訪

婦人則員請姉の方は誓って御夢加下さい ・ 入營兵歡迎舞踊會

十七日朝うすりい丸で來達 同日午後十時大連驛發

入營兵

送新

凑若海若山錦

そのま、列車は徹飲を下げた長

ノと世帯道

見は

新時代のライカ

スタンダード

·产三·五行

金二六五・〇〇

一號(クロー

F三·五付 F三·五付 F三·五付

金三六〇・〇〇

山大市連大

タログ進星

金五四五

00

8四三〇・〇〇

植田氏夫妻の陰徳 人院させ、そ

氣 ものである、同店の近くて三、四相 なって夜店の人妻で苦嬢に入って

東京春場所 山花光湊 が、毛唐の税職吏、国宝なクリこの奇拔なやり方に吃驚したの

を服 時計 鎖り 指環 大阪市瀬田本橋町丁里三 な 松浦の純金延板張製品 店 な 日方細工共純金同様 松浦時計店

業

新京羽衣町二丁目六號 務所 薬妙の切 子宮玉 り女

實用足袋質學問報山本洋行

本語:本田金生堂

妙藥

田血温 

病人婦 医学博士大台周庵先生新劍教授 一大人 一小人 一块人 一块人



安樂

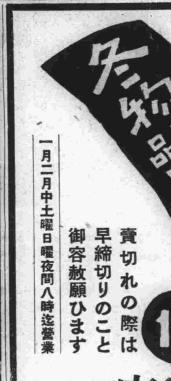












天

日 李

山九日まで(五日間

大見切り 大棚ざら 當店の

双番清松巴綾錦大瓊土大桂綾大九 葉神水前 華郎ソ州 八州 山山川山海川山山浦山渡川昇洲山

の手度首巻(時慣四十五個)が何 す量料で診察を受けて徐合室に関 つて見るさ、その場に置いたはず の手度首巻(時質四十五個)が何 時半ごろ周水縣 の出來心

記念碑が立てられる事になった

ホンさに感慨知敏さいつた機一のであらう

爾烈士の

毛皮首卷時代 七十婆さん

常盤橋河島ミシン電(2)六六八四

家政婦

・天帆高級御化粧紙は

號七十三百三萬一第 (日曜木)

尾州侯の金飛脚を殺害いたせし

住る。それは南州お金融脚を出川に於て駅が緩繁斑らた。 乗海道を京都へ指した 裏海道を京都へ指した。 東海道を京都へ指した まるるさか、それが気めに浴を

に先方は小人数の事ゆるか。 でごさらい こまるが、 人を是非共振へるやう。最早微康がたさひ手貨死人多く生する共生

本金大

生後二月餘安價に分議致まれる。 ・イ號母犬チャンピオン、シイ號母犬チャンピオン、シイ號母犬手やンピオン、シ **除内** 大法財阪人園

印書

金十個・作業用ズボン一個や二個・黒モルA九個B十五個工稿ズボンA六個B十個四番八個C十個田外がよりA四個B八個C十個田外がよりA四 

ギステムバー狂犬病 野真の他家畜類診察 野真の他家畜類診察 野真の他家畜類診察 大会費 **大連家畜醫院** 

ME

浦前

日

三級 顕宿〈食事付」 一六○西検番

高等

宿

電(2)三二七三

牛乳

下宿

す明ラア 仔 地付 大 男子 大 大 東生系イ

セ

N

BA十二回

下宿

實印

製材木工機械製作 平齢御記入ノ上 五目丁三通北照長西區西市阪大 商 中濱齡 響七七六一町新島特話電

村しよる

でない、中には、の個みなでない。

未

星油グロタカ

由

(N) -

右京の意見程なく正野の居間へ旅宿梅屋の程なく正野の居間へ旅宿梅屋の

會つて遺はす」 誰方でも覚しうございますがお食

從い 早速御同遊仕るべきこころな いさ待つてゐる。 かさ待つてゐる。 家政 見智 看護婦及び女中入用

り居つたか、さは云へ踏込んで描 貸家 背貨 貸家 タイピスト短期養成

内密 (利簡單に急ぐ河用立致 します 伊勢町百〇九 (雲水ホテル前) 佐藤電(2) 公表 手先日附割引本人直接御 本人洋社 電(2) 二二三六一番 大洋社 電(2) 二二三六一番 大洋社 電(2) 二二三六一番 商品等三

いかいし

の御憲しにつき手館の者を吟咏の御憲しにつき手館の者を吟咏の御家というます。河下は、地番は町奉行手付橋田徳左衛門

小賣部連 銀ールの 品

四九七番 番町 00

しなら

強力治林新藥 場の治林新藥

先生創製

ばれすうご

でキニンイワトーポ玉赤

る當がすんた

計・銘仙夜具地・子供三字・宣徳薄端・電気スタル羽二重 ●二等・婦 三輪車・裁縫セット●四タンド●三等・夜光置時婦人雨コート地・子供自轉が金屛風・金側腕時計・白生

お好みのもの一品呈上

迄日廿月二年十和昭・間期募慮

贈りのスープ産業に部全者募庶

皮膚 器門 公城市 高

頭痛は苦痛だ

共·日本一

一 月月月月月 月月月月月 六 廿十二廿廿

(147)

同心の松田に野木は何さ祭へる「ハイ、さやう申し即けませう」 王 演

古着

3 で記念の大六〇一番で記念の大六〇一番で

佐渡町 | 古本タイプライター会社

京東

井中はませる がほんとうで 避い母どころは 兒 ょ



三松浦汽船蔥出似



選挙属の何れに 村偏に於て添く經野を口ずール人民接、敷を占め且つザールな日 敷し通り 脱盟 於てもドイツ 脈脈が

分割歸屬考慮の

可能性殆んご消滅す

理窟ではない

東京十五日餐園通 跳友會では 十五日午前十一時より三縁亭に院 一内外總務覧間者等二十餘名景集計

外交經濟省田均、災害兼算加藤思想問題安藤正純が岩崎幸治郎田子一民、機村問題高橋熊夫郎田子一民、機村問題高橋熊夫郎

交渉は立に供ふ縁変 り成立と同時に満洲國際がソ職職 の形式に依り縁査し以下数次に重 なほ赤坂壁寒銀に第二回協議會 機額を引受けるに参院決定し若蔭 か観定的に満洲國に對し手形食付 郷緑一時間かート院は十五日午 時は右に要する資金一億七千萬圓 職手當資金申第一回分七百萬圓) 方策を試き教國道』満洲國公懺 して協議した結果北極交渉成立の 一 千萬圓の六分の一及北極從難良速 満洲國処國

り繰りな非職してゐる

政友質問者決定

嚴乎たる條約文による

ヒ氏昻然と語る

上の懸骸骸多数を以てド

悟った共同戦線繁音順部は人

和18年 アシントンカ日盤 アシントンカ日盤 アシントン

する空軍根線地な 根線地な建設する の大空軍根線地な 地帯アラスカ、ハ るが、これ等の影響な合 るが、これ等の影響な合 るが、これ等の影響な合

机空委員會提出

張案

州開養の将來を考へれば容易に壁であるが▲滿識の持つ使命さ

て関増外に適け仕族を怠いてる

太平洋

『ザールプリユッケン十四日華

逃仕度を急

政友、挑戦せずば

散の意無

首相、側近者に表明

だいふやうな態度には出ない

定、引續き内樹より地方観度を吸り、これに野し交根、監様、概様に異態の原案を説明と異議なくだ。さ吸め經濟部を新設する智提議の問議では先づ後藤内様より地方長、部線を四部線さら内務部を想務部間議では先づ後藤内様より地方長、部線を四部線さら内務部を想務部で、東京十五日登画通 十五日定候 めて現在の内務、緊察、緊密の三

原案通り閣議で決定

北鐵買收資金引受

シンヂケー

- ト 團決定

學務部長の 優遇提議

府縣部長

級の

地方官に停年制を設くる意思

法律案七件

大藏省議で決定

より四川省を包

文化協會の招宴に臨み種々歌談を

菱刈、岡村兩將

十七日午後一時三十分着列車で十七日午後一時三十分着列車で

共産軍廿萬四川包圍

要塞司令官披露宴

花江の船連を借りて北鐵南

ので

小法に

東京十五日餐園通」岡田首相は

日午後八時發列車でハル学院卒業生採用経衡のた

歡迎午餐會

敷迎午餐會を開催、開院總長宮殿

には特に台臨めらせられた 蔣介石夫妻 上海に着く

臧民

五日午前十時から関連一來朝中の城 部大臣 同伴當地養直に孔野照宅に入つた十五日午後一時半飛行機にて夫人 『上海十五日發國通』蔣介石氏は

義文は、振りはらはうさん

にあかして「さに解この問題は影響するこころも大きいから」と言葉を結んだがまなつて現れることは無く纏めて紫鸛姫に一般情勢に適合したものさなることをして静連した、車中出地への記者職に對し頭がながらも無へられる溝鷸戦器として静連した、車中出地への記者職に對し頭がながらも無へられる溝鷸戦器した」で静連した、車中出地への記者職に對し頭がながらも無へられる溝鷸戦器した。以下の東京議長の着低に伴び溝漑の社業報告と今後の方針指合せのため赴京中で長岡嗣東局議長の着低に伴び溝漑の社業報告と今後の方針指合せのため赴京中で長岡嗣東局議長の着低に伴び溝漑の社会であることがある。 版情勢を考慮 常識的に 八田滿鐵副總裁語る

本主義さ所離鑑道一元化主義さば全然形偶の問題で、鑑道一元化に關する際りそ高級欧組業なるものが譲道一本主義で進むここは最早確實さ見るべく、唯義道一

部に院内外穂粉會を開催最後拠定を散電して午餐を開催した、尚十六日午後二時本を決定して午餐を栽にし午後一時 通利盆増進た念とする事は獨立國として完全なる登達を告げてゐるので政府としても今告げてゐるので政府としても今告げてゐるので政府としても今告がである。 廣田外相の における廣田外相の施珠演説機 演說概要

府縣經濟部長 特別任用論 政黨出身閣僚の主張

來るのだ

みられてあるが、吹革の優値で整 動の際際間に擦嚥する機様である のなする内容に対応の事實さ さいふ説が政府部内、殊に政策出 たとする内容に対応の事實さ さいふ説が政府部内、殊に政策出 を しんさする内容に対応をして職務 りて定まるのであつて管署には曲 策 郷底用さらて民間より採用すべし し 東東京特電十五日登 地方行政機 煮部屋にその人を得るや否やに依 土 『東京特電十五日登』地方行政機 煮部屋にその人を得るや否やに依 土 地方制度の改革

發國通》十五日左の如く 数令さ 海軍幹令『東京十五日

五年最りの野食な あらたドイツの野食な ちらたドイツの野食な たフランスの愛愛さ たフランスの愛愛さ たフランスの愛愛さ

らう▲吹組さいふ捕象館の原販はなり、大の大変を開発を開始を開けてある。 これで部分はな 既に殆ざ一致してゐる▲問題は の出来なかつた。帯無味わるかつ が、彼には、何人が、告げ口な

- 一般く一様にるた際の音楽さ、 ゆつくり落ちついて考へるのだれ しつかり身ぶるひが出るや 文學のために苦勢 かせてくれ絵へし 「君にだつて、気がざんなに気の

て、個については少しも考へな 夫人はなほもしがみつきついけ

彼は、心に悪悪を感じながら、

彼が一旗擧げるまで(神路や年氏 陸海軍の巻線づる金づる物語 キング二月号の大評判記事

電

々會社豫算 對滿事務局審議

町業山に伺候陛下に演説内容を奏れて日養國通』廣田外相は十九日午 演說內容奏上『東京十 語した十五日の際語に日登園通り地方長官の 對しては停年制を設

今回の暴動に就ては地方の信 鎌定である現在の處ない ちん謎に入り十八 京大線開通で 扶餘を中心とする農民 多大の利益齎

都度公債化する

さる 慶大混亂

といって警保局では同課後止後に になって警保局では同課後止を決定 なの必要はないまその験止を決定 なの必要はないまその験止を決定 なの必要はないまその験止を決定 なの必要はないまその験止を決定

得ない。何ものから、稍はつきり

五龍背から歸連

金田旅客主任

小説さむら

小學教員の 妻(そのご)

機関の大社

二月号

ル!!見よ

一百餘名である

て影響を了し大敵省に回附中であ 三十元、三等二十八元、四等二十

たのて孝天教育廳においては今春」 さ、義女は、いくらか、聲を趣覧々答遇吹響が要請されつゝあつ!」 五等二十四元である

さ、観覚は、いくらか、髪を膨

彼は、だしのけに、椅子から立

(95)

で、窓にその死国に含ふことが し、窓にその死国に含ふことが

でので、過ぎく雰囲気と胃でして、 ・交響、過ぎく雰囲気と好奇心の二重

首魁は元造幣局技師

果知明した犯罪の全紀。

ラリコフは元帝政ロ

味捕はる

けて部らかに彫り込

を抽籤器が一回

大 時までに空部の地級を終了。た 新春劈頭一干圓を摑んだ福運の 大は何處に?早くも六時中頃 一社に/モシ/く、こちは連鎖街 の勝叉洋服店ですが十二月中旬 頃常店で婦人コートを買つた女 のお客さんの番號が五萬九千三

げるノー千二百

國際的金貨偽造團

近頃稀にみる

立派な婦

『ハルビン特電十五日録』ハルビン特電十五日録』ハルビン特電十五日録』ハルビンに工場を持つた都ロシア金貨の運転及びソかつた都ロシア金貨の運転及びソ

關根埠頭事務所長談

探索中、愈々一味の陰謀が明ら

さなったので

あたが、三十日

の當時、養父が重病で危害

人達からル吾等の

頭彩と兩袖まで

市内日の出町八番地の社宅に佐藤一さ老の目なう

佐藤さん語る

飛び込んだ福運

子供づれの奥さんはどなた?

大賣出の當籤番號

B

奥床しき

つゝましさ

## ます 佐藤さん表彰

埠頭に秘められて廿五年 今ぞ輝く大和撫子

**一等** □□□○四一、二八七四六四六五六六、九五〇二一、七二五三二、七二五三二、七二二六三二六二二六三三七、一二六三三七、一二五二八三七一三七、一一五一八三、一三七一

入營期船で

史闘苦の



んさ子キト藤佐

空の第一

を記されるという 大時二十分派外籍 港うすりい丸、十

定期船で来連、 になつむ、午前 からになった。午前

る市民の歓迎をふ

部では熱域な

匪首

民間飛行士の指導訓練に 陸軍から教官派遣

で素質の良き間飛行生校に飛行で素質の良き間飛行生の技術向上部では今回民間飛行生の技術向上部の第二軍な養成する計解 特別では、 ・ では、 、 では、 江橋鐵橋破損

人生苦闘史が公表され、果然人々の胸底に大きなショックを乗へた

更任を果り

歸れば慈父の死

貞淑、埠頭の人々に慕はれる

われ等の佐藤さん

幸福

人社員さして表彰されるここになつた、こころがこの表彰調査から端なくも明瞭なマイクの裏に秘められた機能を女性の血の

繊細な女繁帯をこごろかせてゐる聲の主し

【奉天電話】十四日午後康平縣べ ベストの實數

夜のみ外出

日本制覇を目ざし 氷上選手一行出發す

・ 【奉天電話】來る廿、廿一日兩日 のいかりで多數見送りなうは ・ 「選手一行十名(二名は安東より乘」 女子左より岩田、木谷、瀧、 ・ 「選手一行十名(二名は安東より乘」 女子左より岩田、木谷、瀧、 ・ 「本」は十五日午前十一時四十分發 の四樓】



で通す男 ま

病院から

謎の失踪 愛兒を置去り 対添中の人妻

眩

六日目の取組

ニセ警官檢舉さる

神代水薬前瀬 刀ノノグ 野羽古ノ長ノ陽 登山潟川山山川川若浦里花昇若甲岩嶽川海 山海山湊

同島間は電信不通さなつた 東京春場所





き、洗濯、カワウツ、美 專門

管も電話二四六二番 も電話に四六二番へ の荷物、發到着配達

延壽縣に向け

等より三等迄の階級者號は左の如上に翻表される豫定であるが、特

國軍出動す 九日發國通』依歐

を受け吉林衛東北地區の山嶽電池 (代の親本人謝文東は日滿軍の温)

を満洲國軍の捕虜さなり兵器を満洲國軍の捕虜さなり兵器

振動不感 重氣不感 フロペラの

一十九兩

防音機發明

器さいふ類からい世界的登明が 野進時代に之は亦國防

五日養國通』昨秋の
五日養國通』昨秋の
本語を定じたさ云はれば野の大学の
本語をこらす。
本語を定じたさ云はれば野されて何で

倉庫破り

四人組遂に捕は

3

○ ことの 四名で宋 喜亭が 首覧であ ○ と耿芳國( ) 無風窓( ) 二駄和

市外老虎離一一六番地水田善則 無銭遊興の上暴行

奉天郊外で

電信線を切斷

縞ブロードクロス・

は連記者の需用又愈々増大給費生は墨賣不要自宅餘 の誤りに付訂正仕

ワイシャツ値段訂 イシャッの部

本月十日本紙朝刊八面掲載の當店廣告中

本 間 洋 類、色揚顏付包 メミ ·=024 仲所引取测満 行

冬飲さ. てく、多く榮養價は麥酒中隨一 WENT THEFT 麒 麟 は絶好の始 麥 酒 株式會 社

□ 遼東百貨店支那**及** てより戻せ

愁 ダンシン 荷水宏の快心作! 愛 主題歌コロ 後 旅 篇 行 F

地園遊の様皆 館央中



0

(五三三一一)

(五三二二二二)

(五三二二〇)

F.

愛がれなり 隅 06 眼空ら

人無歌手 土 瀼 大連会館に上海中

雪洲·河部五郎

アル・ションリン氏ドロ

(100)

はんの寝言があちらて公開される。これなった、長場に輸出されることになった、長

B

(可認物便郵種三第)

山吉 村川

花治









生殖器障碍 露院 0丁

夏山川田

大五十 郎鈴

稔木三影撮・花鏡泉豪文は作原 るす駕凌を糸白の瀧 ねか泣に故がるな情純の女。作 詞哀人女の涙ぬらなば ン ダ ド 社獨得のレヴュウ篇五大スター大競演

の要はへ行って、三百能人を難求。 の要はへ行って、三百能人を難求。

といふ健康性となることが出来を建設が回復し、今は十四個人百匁

見致しました。私は何となくこ

と三百錠を求めて服用しました。

に整へ、中途に溶崩れぬ經濟な特徴ある此石鹼に限ります

輕快し體重増す

につくものではありません。 につくものではありに生理を分科的に を対抗性に対してあるとしても、これを経験があるとしても、に種々の症候があるとしても、この異常から美してゐるといびまたその中ではありに生理を分科的に、 無管の組織機能を変すれば、 勝管の組織機能を正しくす

ルが

で、何の様子もありません。これはイヤの様子もありません。これはイヤに年歴で特徴する中に、 酸々と 間臓の具合が良いなつて続りましたが、 のの気分の悪さなど、何時の 様子ものけし形んでしまひ、食欲は してできました。

前段に述べました特殊のヘーフ

合は閉ちてるて、それが顕微の為 ではない、小脳の内容が設性の場 ではない、小脳の内容が設性の場

反射的に閉鎖する

の配成をなして、単死してゐると述べても、臓の難いことが職務の難いことが職務を強いないも、して、他の見ての器官を養かものよれないも、明確には、一般は緊急を強いの破較があるとして、単死してゐると述べて、見死してゐると述べて、見死してゐると述べて、見死してゐると述べて、見死してゐると述べて、見死してゐると述べて、見死してゐると述べて、見死してゐると述べて、見死してゐると述べて、

んな

所が重響をむやみに投與してふことになるのです。

新果棚門の反射演動に障碍を及ば ち合きを対している効果がありませんし、その

と、脳カタル、臓炎等の疾患によるものが二十分以上で首位を占め

は少くないと思はれます。 は少し一面からいへば、全長三 中に及び、小腸から大腸に到 る迂ょ出、の長い器官ですから 一口に腸の病率といつても實に いる人への悪いがあり、それに で、容易に治療成績が上らない のも止むを得ません。

我感民の、死亡原因調査を見ます我感民の、死亡原因調査を見ます

統計上早死です

が、最近の研究によつて明らかにして、胃の機能を害するといふ事

がに見るも同様で、有名な細胞がある自然中華は、人種の のよう。これは世界的 を形してのます。これは世界的 のよう。これは世界的 を形してのます。これは世界的 の最い人の早 の最い人の早

じ様な下痢止め類似の、整は下痢といへば素人は、み

慢性胃カタルでは

## に病腸胃

變した胃腸病の療法

能つて薬剤も、化聚酸化の数症が

素 る標なこともなく、全面的に 電流場、 電下垂、 電影等の 電影等の に著るしい効果を見得るのであり

重曹の濫用は 害があります なって、幽門はいつも開きつ放
しとなり、不消化物がどん~
・ また小腸内の消化液、例へば
また小腸内の消化液、例へば
悪液などは酸性の腸壁刺戟によ
って分泌するものですから、それがアルカリ性となつて刺戟性
に立ち細つて、胃腸粘膜の骨液を
がなくなれば、消化液の分泌も
がなくなれば、消化液の分泌も
になりました。
それがアルカリ性となって刺戟性
になりました。
それがアルカリ性となって刺戟性
になりました。
それがアルカリ性となって刺戟性
になりました。
それがアルカリ性となって刺戟性
になりました。
それがアルカリ性となって、必然的に腸性の消化不
使って変刺き、化影関能の動症と
をも引起こします。
・ たっぱい たっぱい たいふが法が歌ばる様

ルを選かに排泄すればいいので すが、こんな場合に若葉(わか すが、こんな場合に若葉(わか すが、こんな場合に若葉(わか

作用で新陳代謝が島ま

を正常にする為に他方を悪くす ですから對近時な方法の様に、 ですから對近時な方法の様に、 は異常を来たしてるる粘膜の機能 悪難、宿鮮の嫌防や

安富敏明

いった様なものですから、新陳いった様なものですから、新陳 にする群りか、発生の人事に差してする群りか、発生の発に折角の無しみを動無したする群りか、発生の仕事に差してする群りか、発生の仕事に差してする様な事も置々あります。

三三一町園公西市遠大 (会文文章電前門正園公央中) 番 九 五 八 四・二電

專門

まとぐすいみたいみゆか 関五と関減 用能量 関標と後十五 用症軽 信集 を関金會商トイラ際佐日丁壹通下製品西市阪大館本

大宴會より、簡單一品料理迄滿洲一大北平料理、六百名の

群 英 樓 本 大連市東郷町九三 之。年

天下の御料理屋さん!

悪醉のお客様には

すぐ

ーシンを

CO. TID こ一番よく

榮養になる おいしくて

株プドー酒の包紙のレツテル、又は ス(大爆)の黄色い包紅のレツテル ス(大爆)の黄色い包紅のレツテル はて一口とし、各裏面に必ず住所に に三銭可手貼付)左記へお送り下さい。 に三銭可手貼付)左記へお送り下さい。 に三銭可手貼付)左記へお送り下さい。 に三銭可手貼付)左記へお送り下さい。 を製一百萬口 賞載番號各組共通 運動 を製工田載

郵便切手(山美五度)全部へ進量 (無料彫刻引換券添附) ス入水晶御

瑪 瑙 帶 止男女組合皮製紙入 氣ス

金廿圓也調勸業 製ハンド

ルテツレ 部傳宣 店商衞兵利藤近

金四拾圓也割引債券一

泡沫立細くて肌膚を荒さぬ 特に御婦人の肌膚には お化粧なさいます肌膚には、汚垢を良く落して、滑に清淨

(-)

滿洲國皇帝陛下

御近影

の大動位菊花大綬章を御佩用(計監目等内)

日滿合辦鐵道會社

財政上

より至難

定数

が支那國家および支

首相

の黨首招待

鈴木總裁は出席を指

職は新京方館の有力なる筋より後一年遊歌歌歌の理想製さして極めて興一ち現在の溝上 第二の日前合態の大經濟會社設置一來時折像はつたさころで、滿洲の一味ある示唆を含むものである、師

幸促

行政の處分問題である、

後の滿皺になはかゝる行政の もさ見る者が多い、もかし鐵道一 本さなり純終濟師交通會社さなる 本さなり純終濟師交通會社さなる



大連・奉天・知京 東洋諸神の光

および北郷が同様に同一經營主管

改組問題と

玉石 混淆し軟鐘率の低下

四年間のそれに

と對する

護會社の服者の排機 ・さく、これ

滿鐵社員會態度

﨑

である!! 春夏の恋近刊 び又

日本の

### の成否の見透しも區々であり、今後問題の鬱脹と共に具體察に對する討論が盛んとなる機能でへられてゐる鑑道一元化論は其實師には色々の穩顯があり、一樣ならす、從つて鑑道一元化論、別では、いばこのラインに沿うて實現するものと一般に信ぜられるに至つた、しかし現在關係方面に解ればこのラインに沿うて實現するものと一般に信ぜられるに至つた、しかし現在關係方面に解決。 医鍵 取組問題の再登場さ共に、いはゆる鍵 一、現在の議観より地方部、商事部やよび撫順炭礦を切離した縮小的を、こかして現在行はれてゐる鰹道一元化識の中には な一元化論 信権を利用して滿鐵がこれら諸鐵道を買收せんとすを夫々出資して日滿合辦の鐵道會社を新設せんとする擴大 成否の見透しは區々

現在傳へらる、

三意見

めんさするもので、日満極國の満一點は日本の歴界が製して好意を寄所有者はないが)日満合織たらも の家なりさしてゐる、この家の籤を援用して(實際には支那側に株 道の機能を要揮せもむるには最善期國民の株の所有を認めてゐる點 | 洲突通に鬩する种雲を緊密にし寒

國鐵及び

の三つがある と炭礦 會社 は容易

牧して純然たる日本の鐡道を第三の満鐡が関鐡および北鐡

が、幾多の酸脂があり強いてこれ が、幾多の酸脂があり強いてこれ

八世員より全部一旦

銀隆

電々第一

事業完成

對策を講究して居

改組問題は影響するこころが キサイトする成れがあるので 組に就いては

案、第三案さもに根本的改革案さ

さ見られてゐる、要するに第二

透した以て

い、瀟鑼當局も大體この見

満鐵を主

ع

的な一元化論

主要炭鹼は既に滿洲炭輪會社の所である。しかし無軽以外の在滿のである。しかし無軽以外の在滿の づれにしても容易ならざ る てゐる、謝事部問題に既に融事係 反對し得まいさの空氣が底に流れ 反對し得まいさの空氣が底に流れ れば始めて全浦の炭礦統成が實現 新に根監快強く嘘へられて唇り、 にれこを満洲線道の最も能率的な を監弦なりさして唇る、この獣の など、これこを満洲線道の最も能率的な にい事で、國鐵委任經常前後のかしい事で、國鐵委任經常前後のかしい事で、國鐵委任經常前後のかしい事で、國

は今後

電々会談では登満の電信電話総書で、大脈神・着々事業を進めてあるが、大脈神・といて既に海拉爾門、大脈神、延吉、通楽の電話を東、響口、慎楽甸電話(加入春季東、響口、慎楽甸電話(加入春季東には電々輸践の電話(加入春季東には電々輸践の第一期事業を進めて本

で留和八年の改組現地案において で昭和八年の改組現地案に解析することで移管先は滿洲 なた態味に解析するのは顧めて困難

改組問

絶對的に緘默

滿鐵重役會議申

る、しから鴻鏡吹組問題は社内外 の人心を刺戟・各方面に影響する さころ甚大であるさの見地から重 が震会社の責任の地位にあ

附金機能を装揮活動せらむることにない。

中村純一氏(関東遺信局長)十六日午前八時四十分着列車にて解連 一大日午前八時四十分着列車にて解連 一大日午前八時四十分着列車にて来連 一大日午前八時四十分着列車にて来連 一大日午前八時一十六日午 前九時数あじあにて北行 「線」が開発して、「では、一十六日午 前九時数あじあにて北行 「線」が開発して、「では、一十六日正 一十六日正 一十六日正 一十六日正 一十六日正 一十六日正 一十六日正 一十六日正 一十六日正 一十六日正 一十六日正

尚書府大臣

近~選任

の会合」なざは舊い手だ。

胡参議が有力

定機能・ 原本では、 原本では、 原本では、 原本では、 のでは、 のでは、

むる必要ある政

氏郷を訪ひ援助

等)中島彌蘭衣(外交國防)池 濟)中島彌蘭衣(外交國防)池 河等雄(農林商工業)手代木隆 「木也可次花也」

書は失敗さなつな

三葉首に 会見するに可なも、首根より之を訪問するは数も、首根より之を訪問するは数を、首根に「概念するから首根が三乗へる惧にがあるから首根が三乗へる惧にがあるから首根が三乗へる惧にがあるから首根が三乗が変調を争れ三紫音を十七日首

總裁就任

を

より省相信歌で開催、議事方法院 は十五日端田首根が左の如く指 を表するが、特別委

査會特別委員會は十六日午後二

書長さして特に皇帝の御信任篤 同氏は帝政實施前には執政府秘 が有力視されてゐる

日發國通】東北攝與調

東北振興調查

脚、人選中であるが、理象語が嗣遂氏脈が大臣の後任については目下側重

町田氏遂に

黨首腦部の懇請に

稻田昌植、田子一民、林平馬、長瀬次官、津島次官、馬場終一 吉田翰長、金森長官、丹羽次官

領事會議

南大使訓示

・ 大日養國通】民迷療が退していた町田總務会長とない。 大日養國通】民迷療会長とない。 大日養國通】民迷療会

配してその意を除へる一方、山本連維男

長岡總長

けふ参内

同意した全滅解事十五氏は、十六日 京もた全滅解事十五氏は、十六日 京もた全滅解事十五氏は、十六日 を前十時大使館に集合し、軍記会 長。管室に於て谷参事官、西尼参談設長 のもまに南大使さ

民政質問事を左の通り決定明け職会に於ける本金融及び集集十六日登園道」民歌歌に依

に翻見を験はることになった ・ は整弦がく多性を触めてゐるが、 いまであた。 を返析に参内の上滿洲國皇帝陛下 !

から二番目の場だつたら大き。

智惠のなる、失敗は監然。

一方「その手は喰はね」を愉飲

機能し続うの町田橋物会長、窓に首を

岡

通郵の質利を認めてある。

民國人も外人も認めてゐる。

友

松

幸田成友著和 大島

長谷川巳之吉謹記

による日本及び日本人の 定價 二圏

此の革命的な組織神學の信仰の離認を見よーこれあらゆる信仰の劇類的 豊著マッハアの信仰の論語を見よーこれあらゆる信仰の劇類的 第一回五十貫

大田黒元雄気終の切かばは東はまず東です。大田黒元雄気終ななななり、大田黒元雄気終なない。大田黒元雄気終れば、東京のではあばやかなタッチで挟きれている。

高神覺昇著眞理を歩む第四刷千部出來 山田置林著四學演本第五刷千部出來

田正三著論語義第三個一圓五十錢 諦 著阿含經講義 第三刷二千部出來

第一書房

行

木村善之著一四

刊

四六判

した外、特に力を注いで一大時もつて憲法を止、迷黙解散にと留ちの卑欺が就のとしたと留ちの卑欺がある。

識が先づ閣僚や次官から提出され

が、ボルトガル人は長き文明のさは以つての外ださいふのであ

ボルトガルを何訪問遊げされた際、 但と例へば、わが高松宮殿下の

の大計に大頓挫を來すわけ

烈を極め、域内に於ける宣傳激

そこでナチスの策動は最も激

は固より、投票権を有するド

人の他の各地に散住す

を これに代つて二三ヶ月やつて見たけれざも、この碳原にはざうにも けれざも、この碳原にはざうにも けれざも、この碳原にはざうにも

の角めに遠く米國から歸來す

する鳥めに遙々帰國したドのもあり、日本からも一思

さき再び思ひ出されたのはサラザー 一国家は破滅の郷戸際に臨んだ

ツ側の小ならざる懸念の點

の上本國政府に上申したいこ思 二、綿布類の輸入税(引上げ)方へ來であるので、速かに精査 一、米、夢の輸入税(引上げ)方へ來であるので、速かに精査 一、米、夢の輸入税(引上げ)と概念氏は語る 日公布實施の方針であると傳へら提供投氏は語る 日公布實施の方針であると傳へら提供投氏は語る 一、綿布類の輸入税(引上げ)

要望されてゐる

獨裁者サラザール

今までの智賞もあつて、あなたのやうに慣侶みたいな生活は出来ない。

さ詰め寄ったのに難して、彼は盾

る外交官が職務上の必要に應じて

唯の一厘

相からは無論

彼は解平さして所信を行つた、の沙汰さ思つたであらう、しか

憲法廢止ご政黨解消

駐葡國全權公使

節平さして反對を斥

あった。

(日貨で約二千二百萬圓)で

他の大臣は「おれだら御好意ないこは

この宴會に對する方針は満二ケーにはかり後和され、一年間よりはなった。その一は首相のこさになった。その一は首相の名において、他の一は外相の名において、本の一は首相の名がは依然さらで調査による容易において、他の一は外相の名において、他の一は外相の名において、他の一は外相の名において、他の一は外相の名においてりスポン駐在の外國使にある場合による宴會に對する方針は満二ケーに対している方針に満二ケーに対している方針に対している方ものではないるでは、対している方針に対している方針に対しているのものではなったがはないる方針に対しているではなったがではなったがはは、方式をはいるではないではなったがはないではないではなったがではなった。

寒に默して返歴 か、それに症を かってれに症を

事懐を訊いてみ

銀行のみに頼つてゐる状態に適應する金融機関ないる。

僅かに大連、奉天、ハ

はナチスの専制に反對意見を

大阪が至神戸進出が世下の監察されて、大阪が至神戸進出が世下の監察行のでする實験にあり、瀟洒中央銀行のである。

**給る後人民の一般投票により** 同聯盟政務委員會の統治を行

輸入税率を改訂

排日貨を目論む

蔣介石政權の手伸ぶ

阪神進出を熱望

大阪川口

の滿人貿易商

満洲中央銀行の

外蒙政府首腦

併し

### の本部に報告され、それに基い 大定を見る筈である。 國際聯盟 では最も冷靜公平に此の會議を では最も冷靜公平に此の會議を その爲めには、現狀維持派並に めるこさになるであらう。但し ■は免かれないであらう。併しから、理事會に於ても何分の波 抗議を提出するさ言明してゐる

(版二第)

ザール流域の

說

蹄魔決定せん

事終了した。多少の職長の強想 事終了した。多少の職長の強想

して共産黨員の妨害が少々あ

うさもいはれてゐる。併し大體

1 マノ 日 相

迎數書授 内以行十五

であるが、日本側小学校におい

◆奉天市政公器の調査によるこ、 満洲國人は現下の情勢に目髪め その子弟教育に繋する闘心は美 常なものがあり、砂等験校の新 常なものがあり、砂等験校の新 常なものがあり、砂等験校の新 且つ教育費の節約を膨ることもによつて、日浦人の融和を彫り

ろによるさ、関東州で

◇何さなれば、その中等學校に收 全く無用のここではないか。それは は滅人事門の中等學校を設立す

原盤、後低幹事長については同日午後四時から那

吹組を配らること 変組を配らること 変数を配ける。 変数を配ける。 変数を配ける。 変数を配ける。 変数を配ける。 変数を配ける。 変数を配ける。 変数を配ける。 変数を記する。 変数をこる。 変する。 変

生徒募集

第第二銭」電話(2)四三〇八英和タイピスト學院

選西廣場映樂館横創立へ大正十二年し

界各國酒類

食料品・

大山通

店

內總務司長談 は必要

御旅行》 旅館は

も電話二四六二番へ

冬の男女學生服

新京 電五九二二 六事天 電四九三六

電四九三六

學生用各種防水マ

名 支本屋店店 テ

以上四氏のうちから選出さ

最も質現の可能性の多いこの

管も電話二四六二番例へ一個の荷物、臨

臨時倉庫保

電(2)三六九五

慢秀な裁斷・

親切な裁縫

10四七10

四六二〇 一四八五 滿日廣告部

望調を辿り保合商財から

大連市山縣通二十二番地・大 タ ク

大連イワキ町機替大連ニニニニ番 電話七〇二〇

发酵散 施造計 差割 医算者 横井

建築事務所 丰丰 重建 工工 義 議 五 九 垂 二 五 九 番

狀維持派の機師マックセン・プ遊めることになつてゐるが、現 ラウン氏は、今回の人民投票に さは争はれない。共同戦線黨は 滿洲國·積極的

那資本誘致 東洋和平の確立方策さして

具體案作成を急ぐ

一日モスクワにおいて外國宣場人・
民を食代理エーリーアーフと スクワに鉄着した牧意と称大臣チ織約の調味をすらたが、遅れてモ職に通敵及が貿易決済に関する帰職に通敵なが貿易決済に関する帰 奉天滙華銀行

コフキエフ市及ドニエブル養電所 | 等で共に十二月二日モスクワ養庫 | 目下挑衝中である クワに起いた外蒙迩府標理兼外機 司法大臣ズインデア氏及び監証よ びに中央銀行に對し際架上の補助に対する。 これが、今回新京金融合作社なら、新京電話』昨年十一月上旬モス コイバルサン、際工大臣メンデ、 したが、今回新京金融合作社なら モスクワ發歸任

滿洲國交通部改組 懲よ實現近

器 【新京電話】滿洲國交通部の吹組での 機会に通信、土木事業監督官職状 は 機会に通信、土木事業監督官職状 は と 

つてゐる、この問題は私が大阪 へ赴任の當時新京で山成副總裁 にお目にかいつた際も色々さこ にお目にかいつた際も色々さこ ですだつた、出來るだけ努力し ですだった、出來るだけ努力し でみる考へである

第五科の國内自動車

に成して全く變則的一時的存在で 地名画家事業の進行に驚ってゐるがこれ の維持に驚ってゐる有樣で、重要 の維持に驚ってゐる有樣で、重要 が 維持に驚る機關なく、已むなく とびなく

搭徐した。さい 関僚大官や外別

その貸出額も一 中銀奉天分行 不動產整理 銀號時代の不

不申

110,00

十九局で開始

能に努力することになれば、中 なべきではあるまいか。 ※マトーに、上級學年兒童の滿 用語習得により以上の努力を振 がなるとよう 等以上専門學校は日滿共同施設管に努力することになれば、中 ◆殊に満人の るので へ中等壁袋に入壁で しつてる は設備不充分な

現は飽くまで阻止す

幹事長候補

粱反

西

新駅城京 -ンテ西中 番川四川二本電 大七〇二一城登板 Joy of the Taste

1

大瓜茄

ストリングビーンズ

百久 大罐

**☆☆☆☆ 0000** 

各地名産

狡

物

荷

新豆 東株 1501 東株 1501 大中當 1501 滿帝日鱧東大 織人產紡新新

100

東新崩落

後場市況守大思

キンイ級商

日本特許 88847號 英核特許 387844 號 傳國特許 732570 號

瑞西高級時計

フランス派に對するナチスの報

◆満洲における日満人子弟に黙する教育制度の戦策は、新懐勢に を教育制度の戦策は、新懐勢に 駆撃して行はるべきはいふぶも 共學

熱心で、勝來日滿就養上好き結合。

したが、今回新京金融合作社なら 行は衝撃際止以来駆に一年を經過 電車・大田豊國通 軍天岡華銀 復活運動開始

附せんさする

北鐵交渉成立で促進

事業の監督を一機脈に で する民政部土木司を包含し、又 通信事業 所管機脈統一の 不都合を生するので、 則下土木

奉天の反消運動

昨日同業組合代表會議で 實業組合聯合 一會設置

州に待つ事に決定した 天民會參加

貧民救濟資金

價格は百八十圓

の問題にて町内會が起つさいふ 求した所某會長はこれに對してこ ・ 会別歌議、役員歌樂に での職会の計あり、議長に での職員略治氏変にれ、 これ、

来は云ふまてもなく雄基は縦津 大満蒙の呑吐港にして縦津の将 大満蒙の呑吐港にして縦津の将 大満家の呑吐港にして縦津の将 大満家の呑吐港にして縦連の将 大満家の呑吐港にして縦連の将 大満家の呑吐港にして が上海に を がった有するも特に軍事上

## 産業の開業を表現の 進行中にも自由に通信

**来客の不安解消** 

の來應その他急事に際しても迅速しても電信電話の設備さへなく肺臓の深続には最も機敏に通信連絡な 自動業をしてはよりである。事業されている。 てゐるが 路線展ではバスに魅波の無電を設 の大良好であったので十年度には が大良好であったので十年度には が大良好であったので十年度には が大良好であったので十年度には が大良好であったので十年度には が大良好であったので十年度には が大良好であったので十年度には が大良好であったので十年度には が大見好であったので十年度には が大見好であったのでからから 多の支障さ不便があった、そこで 8 後事員は勿論第一機開餐に立つて 從事賞は勿論第一線開發に立

なるので多大な期

北鮮間島の諸都市

**商工 會給成** 

明 り極めて急を要する路線に備へ をの連絡をさることとなってる る、之がため進行中のバスから も自由に通信連絡が保たれるの みならず路線の みならず路線の 又この無電自動車を使用し販の向ふため防弾の競車を使用し販の向ふため防弾の競車を使用し販の向ふ

八質の少女を救ふ

あたか不審がられて**ゐる** 財地帯と稱されてゐた人煙稀な興

京圖線に匪賊

M人警官 趙警長の美

婦人會

員が

慰問

ででは、 ででは、

天候ご鴨江を恨む

天然水の採取者

採氷豫想は全然悲觀狀態

今夏冷凍用氷昻騰か

その美徳を表彰す

國境中心に商權擴大

はかりの阿片。て題君の行為は賞護されてゐる 「大大大人」として 上大無洋行に雖り娯素等を連れ締 ここになったと して來てやつた、この美はとい響 して來てやつた、この美はとい響 して來てやつた、この美はとい響 といふ佳話が 言葉さへ出せず無事に歸宅した蝦 でいふ佳話が 言葉さへ出せず無事に歸宅した蝦 ではるが、近頃にない美感とし 「一人合」 「一人会」 「一人合」 「一人合」 「一人会」 「一人会 「一会 「一人会 「一人。 「一人会 「一人会 「一人会 「一人会 「一人会 「一人会 「一人会 「一人会 「一人会

のたが、最近では排金も出來の程 表彰方を申請 **過們を來往する** 

奉天の賴母子會

各方面はとんと冷靜

されだけ動くかは非常に興味を以てあるこれも、穀液を受けんさす 委員を動かし以て奉天市民の總意 が返済出來なかつたら同女を質 本総を利用する外國人能客の職門通過数月 での是等外人能客の職門通過数月 を記さて国際能スバイの暗職しい。 を記さて国際能スバイの暗職しい。 を記さて国際能スバイの暗職しい。 を記さて国際能スバイの暗職しい。 を記さて国際能スバイの暗職しい。 を記さてはというでは、非常時 なた要すこし、常局では是等外人 というである、九年四月以降十二月末ま の行動には緊張した注意を認られる。 を記さなかつたが、非常時 なた要すこし、常局では是等外人 というである。 での是等外人能容の職門通過数月 でのと等外人能容の職門通過数月 でのと等外人になるのここだで、特に深いなる。 を記さなかつたが、非常時 なた要すこし、常局では是等外人 というである、九年四月以降十二月末ま の行動には緊張した注意を認られる。 を記さなかつたが、非常時 なた要すこし、常局では是等外人 というである。 でのと等外人になるのここだで、特に深いなる。 をいうである。 でのと等外人になるの職門通過数月 でのと等外人になるの。 でのと等外人になるの。 でのと等外人になるの。 でのときないのでは、 でのというでは、 でのというでいる、 でのというでのというでは、 でのというでのというでは、 でのというでは、 でのというでは、 でのというでのといる、 でのというでのというでは、 でのというでは、 でのというでは、 でのというでは、 でのというでは、 でのというでのというでは、 でのというでのというでは、 でのというでのというでのというでは、 でのというでのというでのというでは、 でのというでのというでは、 でのというでのというでは、 でのというでのというでのというでは、 でのというでは、 でのというでのというでは、 でのというでは、 でのいるに、 でのいる、 でのいるに、 でのいるに、 でのいるでのと、 でのいるに、 でのいるに、 でのいるに、 でのいるに、 でのいるに、 でのいるに、 でのいる、 でのいる、 でのいる、 でのいる、 でのでのでのでのと、 でのいる、 でのいる、 でのでのでの。 でのでのでのでのでので

外人旅行者增加

選れた結水に繋ばかそして天候を で見られる様になつたが以外にも で見られる様になつたが以外にも ではなったがは外にも

昨年中における數字

ペスト防疫員

と催し

食料難に陷る

各縣、善後策を練る

▲旅順市會議員新年宴會は十六日 午後五時から青葉に於て ◆織嶺商友會主催日本人店員新年 慰安會十五日午後一時より商工 會議所複上で開催

【遺陽】速陽輪入租合加點店有志一の線に同情。 | の越無情響

遼陽商店大會

會式を行ふ事に決定した 開催 店支部設立準備會は一月十五日午 【瓦房店】大日本國防婦人會充房 役員は後日経館、二月十一日登場夫人を支部長に推薦、その他 國防婦人會 支部設立準備會 薄給の義囊をさき 十個あるが外に尚五、六個の必要 をにより六遊巌に月繁一帯は文化 生により六遊巌に月繁一帯は文化 | 一談けるここになり民會から更に子 | 同憾を順ぐここに補助を受けたのを機會に授産場を に製品の購買方になるの機能職事館より五百八十圓の 金に公部當てる方は 解無料宿泊所に 授産場を設く

である間相當の貯金をさせて ある無料管消所の管消人 去る十日より収容を天居留民會では同會に 固か出して継続機 た間根盤の貯金をさせて できない犯罪が犯し前途 のが多いので浸液所に収 やうになつたので配 のが多いので浸液所に収 やうになつたので配 のが多いので浸液所に収 やうになったので配 のが多いので浸液所に収 やうになったので配 のが多いので浸液所に収 やうになったので配 のが多いので浸液所に収 のが多いので浸液がある無料溶液所の溶液人 はるこれである。 宿泊者の更生を

五毫を購入し 「本方」最近画線における輸送は では、荷物の増加を共に種々事故が でしてゐる鍛路機局ではその原因 でしてゐる鍛路機局ではその原因 のででなる輸送かセットー でしてゐる鍛路機局ではその原因 のででなる輸送の根端によるもので殊な、一十日から二週間な貨幣、荷物の でなる一般の増加を共に種々事故が こ十日から二週間な貨幣、荷物の では、荷物の増加を共に種々事故が こ十日から二週間な貨幣、荷物の では、荷物の増加を共に種々事故が こ十日から二週間な貨幣、荷物の では、荷物の増加を共に種々事故が こ十日から二週間な貨幣、荷物の では、荷物の増加を共に種々事故が こ十日から二週間な貨幣、荷物の では、荷物の物送着。 では、一方通知を登した はは、一方通知を登した。 はは、一方通知を登した。 はは、一方のでは、一方では、一方ので

興安嶺の山中に

二十名の騎馬賊

榊谷組使用人襲はる

『安東』 國際近都安東は其の登底 『安東』 國際近都安東は其の登底 ポスト増設 各方面より要望 の住民は夢に 六道溝で市場

り安東の数版と共 大丁目の二ケ所しまに出張所の適度 実に出張所の適度 実に出張所の適度 まに出張所の適度

内出張所は現在

貨物の確認週間

來る廿日から二週間

鐵路總局全線で施行

だせしめたが我方には撮影になかて之に朦胧、大なる打撃を興へ満 \*\*
・ イトに不夜暖の観を呈し、三粒のち昨春へかけての夢さ化し、今ではその様を前線へ難はれんさしつまある、師ちハイラルにおける娘が変化し、今でを繋に

好んで賃用せられ良効を得せしめます。
「関かる民布劑と異り、辨氣に對する強力なる段前作

では代へて用かられます。 がして、高熱及び劇痛を除去するため、近時それに併用して或るため、近時それに併用して或るため、近時をれに併用して或るため、近時をおいている。

し、同時に乾咳及び高熱を速かに除去します。

角菓デラピア

膜===

氣管支炎

TR 310

特產品見本市

各府縣聯合で開催 、副總代の欧選が行はるが十五日送 、別にしたのは 旅順各町總代

東京・大阪田邊商店

大〇〇五……一門二十

▲ 教賀町總代久野儀一郎、副總代 学田寅二郎 ● 海祖代神田小太郎 副總代神田小太郎 一 村兵一 なは中央町内倉總代は十六日の總において作野豪東作氏、融總代

農家公急告

見島の各府縣駐在員が選任され選の結果京都、靜岡、顧岡、鹿の結果京都、靜岡、福岡、鹿

京 在チチハル蘇聯領事クズネッオフ 東で歸國の途に就いたが、表面は 東で歸國の途に就いたが、表面は 野養のためさ稱してゐるものゝ事 「妻は北銀護渡後同領事の更迭を見 」 越して一足先に醫國したものゝ如 」 は は である 大學試験日割 満洲國立高師 【奉天】 東京十五、十六、十七の三日間奉 大で施行されるが奉天での應事者 は二百三十八名に上つてゐる、探 は二百三十八名に上つてゐる、探 要、國文、日本語、第二日薬語、 要、國文、日本語、第二日薬語、 東京日日頭誌間、泉鑑城査

○惡幹宿酔せず

酸造元

大連市

市泰山町四〇 電話九三二三季市泰山町四〇 電話九三二三季

大連鐵

商人は大打撃を受けたが午後三時瀬八時頃柳條溝、新城子間に電線を切斷した為め織羽八時頃柳條溝、新城子間に電線朝八時頃柳條溝、新城子間に電線

特約店

奉天茂

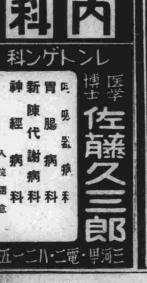
\* \* \*

旅順 四平街與

渡陽の終士會 【遠陽】 ・ 京陽でも十八日午後六時から養土 ・ 宮傳参加者一同市中を順行終つて ・ 宇明福田寺に於て講演會を開き参 ・ 宇明福田寺に於て講演會を開き参 ・ 本語の接待をする答である

明延期となった

「日年前十時半より安東省警務職管 一日午前十時半より安東省警務職管 一日年前十時半より安東省警務職管



**不** 前秦價低廉

表書一般洗滌法人樂、或は挿入困離にして然も治淋 生育要性ある放尿を長時間繋ずるが如き、治療上生 上育要性ある放尿を長時間繋ずるが如き、治療上 生育要性ある放尿を長時間繋ずるが如き、治療 短離に致命的矛盾を有し、之れを長期使用するも治 短離に致命的矛盾を有し、之れを長期使用するも治療 変にあるが原を長時間繋ずるが如き、治療上生 上育要性あるが原を長時間繋ずるが如き、治療 短離に改動前の使用により、神経の形なると相 に治療法の最も合理的ある。と相 を動しりて治療の最高にして深速殺菌力の が変を早め、然も用法至極安全體易にして深速殺菌力の が変を早め、然も用法至極安全體易にして深速殺菌力の が変を早め、然も用法至極安全體易にして深速殺菌力の し、費來望み難き治療期間の短 し、費本望み難き治療期間の短 し、費本望み難き治療期間の短 が、尿の を動し得たるは特殊アラオン の優秀なる治療力に基因す。

鳳凰城署更に内偵中

理「持去つたもの、尚ほ多數残存して「方八十支里の竹動林」「関連版と逃走、其後二、三回費納」 るた農民を狩撃的で、一門と流光多數を同地附近山中に埋一乗出餐館時右賊賊の一門と流光多數を同地附近山中に埋一乗出餐館時右賊賊の

鄧鐵梅の隱匿した 迫撃砲彈丸を發掘

顔は鬼瓦でも 八間味豐

見たら成程 さスグ合監 十河前滿窓

さ三駄したさう

男氏

ンの供給能力しかないので歩に需があり一日十五トン一月約五百ト

全く失戦しちやう話だ。 今…この人郷は鬼荒でも人 かた空の干山鬼が沈渡し、そ か大空の干山鬼が沈渡し、そ の支那人和観覧の影響祭書で の支那人和観覧の影響祭書で でき出してしまったのを見て でき出してしまったのを見て

警察官の衛生脚

▲石本憲治氏(滿鍰總務部長)十 五日朝歸連 各地人事

**墨來郡氏(貴族院議員)十** · 將〈奉天特務機關長〉 · 過奉安東〈 · 民(滿洲電業公司社 氏(奉天鐵道事務所 (奉天駐在英國副領 (滿洲航空會社副社

新發養(きなき) 一門九〇二五五人(約十七日巻)三門公4 人の五人(約十二日巻)二門公4 人の五人(約十二日巻)七四四人45 東京市芝藍三田建新町湾區 次年日東製業合名會社 (日) 一円九〇

来率 (通信省郵務局長) あ

種になってゐるんですけれざい

八十何園でいふもので生活は出来 ちってるますが、ごうかするさ、マーのてるますが、ごうかするさ、マーの

さ、主人が動きませんので、質いなお話もございませんのので、質いますは、生活を縮めようさ思ひますけ

さだその年でもなし送ってくれてす も何處か暗舎へ陸居してくれてす

物を求めた方が悧巧でせられ」

前十一時である。 前十一時である。

はたしか年百圓、書籍貴が二、三にゐます。女子大に通つてゐます。女子大に通つてゐます

カの生活と比べて日本の生活など

が、お宅の戦人で支出の狀態を帰

十里 毎月お小道其他さらて四十 うお暮へですら・一・\*

「石圏づい送りますが、をはスキー お金の便ひかたが上手ですれ。私
す 石圏づい送りますが、をはスキー お金の便ひかたが上手ですれ。私
そのさきざきでいろく 出質が多 像で、此のごろ和服をすゝめられ
や うございますの。幸ひ長男は本体 て殺用しますりこ。、「・\*

さてもよそ様の御参考になる

僅かですけれざ、いふことが可愛 いちやありませんかっこれでパパ

られるものなそのま、着てゐるや

いんですがし「それは困りま

-

の出納簿

「比喩者の色鵬がさてもよい」しい人に、四十圓の家が空いてるして来るのだ。 思ひます。際へば十五圓の家が欲ところか御飯を五つ位本氣で ふここが出來ないのではないかさ

八年程前に、いやな、いやな脈

移動はしてゐる

市營住宅は超滿員

日

母になってゐた。

外は忘れるここの出来ない憾しあつたが、何時しか私にさつて

したのだ。放課後を待ちかれていたのだのない方外生活は握うして端をの変がみを終らうさする八月下のない

ちうさばするだらう。幸ひ、大連 色を読る野草の可憐な姿に動し歩

思い立つたのが今 "貸家札"

小植物圖鑑で 肺尖征服 おったできば、健康感に動きする。氣候の變り自。 一大な受け、健康感に動きする。氣候の變り自。 一下に、日 無かつた生活に比べて、つくづく 山に映像を懸きながらベンな動か 粧青の空」などさ言はれる膨に、過去の力の 歩くこさにしてゐる。毎日、者草 大連市大廣場小學校 横尾中 Ξ

方から逃げて行つたらしい。

(四)

外へで呼ぶ大連の日本人、その壁 新築増加の

である。寒くなるさ不思議に外へ

書

致

ないというとのも些細であられいません。 できさうなみこみもありません。 できさ考へます。だも、その時は大ッない影響こいふものも些細であらればなりませんです。だめ、一角に空楽が増加だった。といいとはなりません。 日下空き家はありませんし、臨分 ないこ同様にならに家が二十何戸かありますが、 前を駛つてる 正金では野魔理してぬ 正金、正隆賞家係談

勿論考へてゐます 正隆の貨家は約千四五百 でも歪曲してゐる時、私は恋いでその女性を進ひ越して引ひたい。 性の方が遊かに美し ツキングの後ろの総目が、すこし性の方が遊かに美しい、だがスト 響ろ背後から、ひそかに見る女

はないのちやありませんか。今年はないのちやありませんか。今年 は住宅搬が緩和されたやうに思けが行はれた結果か、なるほご幾分 圓程度の空家が二、三戸混じつて戸、その中空家は五、六戸で三十 あます。<br />
昨年來、<br />
しきりに新建築 **支那の女の服の、兩腿の機の深** 支那服の價値

藝消息

の當地新興詩

市内浪速町三丁目天野輸累林て

| 「戦一のものである。

等は運 ・銀行員、脂肪過多の重役 ・銀行員、脂肪過多の重役 第出に貴重な時間な割 米の脳足に勝るさ言ふ 不返な補ふにダンスに如 越スケップを 三十分間のダン 或る好事 なつてゐる。そして舞踊に近づき とて、良く言へば多分に感傷的にあるで言つていゝか悪いかは別を

リンクこ電磁をかけるやうになる古臭い名稱の代りにダンシング・ ツ娛樂的な要素を多分に持つて居 道場である。先見の明ある て又現在日本に於ける 組織はかゝるスポ り早いスポーツさして認められる る氣にもなりプチブル大衆など リズムの持つ本能的な魅力は洋 で言つたやうなロデックは成立 を着て東京音頭やサクラ アインされ、インドアスポーツさんだ非惑を生みながらも漸次リフ て一方社交ダンスは、勝美 インドアスポーツさ ダンスは完全にスポ

行く女性を追び越すここをしない 一 前を映つてゐる順を經點に逃越さ 私は、先きにざんな急ぎの要件 **男な意識して、ここさらに美し** 後の美 街の手に 新郎は幸職である、さ思つた…だが、私はほツさした。 花輪の前を歩いて行つた に感激して結婚した男は

出來る「美」はない筈のも

「美しきものは混る…… を書かなくなつてから、 私が怠ってゐるのでも、 たものは、

だれてゐるのでもない。 現在の私の生活が、ちッさも、 その必要を認めないだけだ。 獨態美が撃ばれ、殲態美があればし、フォーム、ボーズ、リズムの の動術的な無分であるこ言が得るをいわきずい タルな美意識の象徴であり、一 る。スポーツマンシップでは恐ら 大會場にプラス・バンドな要求す 、ギリシャのオリムピヤ時代から

あり、ヴアレーであり、ショウで即ち現在のスポーツはレビユーで

在策養强壯劑

しに快明を騰頭 すさ雌强を離身

筑後屋質后

(內用錠劑)

には郷め得るものである。その方には郷め得るものである。その方 美、運動のリズム、ユニフォームわらゆるボーズの合理化された てゐる。そして彼等はスポーツの の中に転嫁を見出すことに努力されに近いスポーツマンはスポーツ から成り立つてゐる(フロイドなりにスポーツの二つのエレメント で、その動物はスポーツの中に途の プロフエッショナルな、或はそ

以上の三點から先づ常識的に考 は誰か節言し得やう。

恩等に適用す。 動春のの を行ひ始力を

心身変耗・生殖器衰弱 雅力滅退・健力 滅 退 のり 対力を自覺し得。 で
側に短時日の應用に 性的神經疾

MMON

慈"母"

の個性

誤の平円

肺炎と子供の大敵が多くかぜねつ、百日咳 なりました。 百日暖

必ず「オイン」を 御常備下さい

カ 主 子供のかぜ、 解熱薬です 特に製られた小兒専門の子供の體質に適する様に 危険を防ぎます 安全で服み 易

通りな、私は軍日敷衛衛の自宅透い得ない戸外を歩く心好さ、せ 忘れ得ない戸外を歩く心好さ、せ た呼びもごしてくれた世、戸外! 寒い風が吹荒ぶ此頃、私の健康 ・の側を通る時、何さ世の人々は恰 い人が多いのだらうさ思ふ。私 での側を通る時、何さ世の人々は恰 の入らぬ家な一日閉ざして野に出 いたしてこれならば「街の人々よ、野野に 云ふならば「街の人々よ、野野に 静かに難を冷しながら、誰もが珍るさ、その慌しさを脱ぎ捨てたら たこさだらうか。只管に、利数にへ嫌に変か見せぬのは一種ごうも

結果か

最近めだつて來た 果して住宅難は緩和される!?

の家賃にごういふ影響があるものでせう?市際住宅、正隆、が多くなつたのでせうか?また、多くなつたさすれば、一般でいるくなりました。實際に資家 正金、各銀行の土地壁物部、鴻紫公司などの意見なたゝいて 市内の諸所に、斜めに貼られた貸家札がちらほら、同時に 家業の意見を聴く その他に條件を附けない限り、大 れますが、今のこころ大したこことは来るやうです。いつたい毎年 は満皺の社ぞも増製されるさうでいふこ貸家の移動も冬眠状態に入 なるか分りませんが、今のこころ いふご貸家の移動も冬眠状態に入 なるか分りませんが、今のこころ たのですが、今年は冬に入つて盛 座です。

んので、空いた時に適宜にお貸し か続齢申込みは受けますが、空いた しかありません。こちらでは、日はご就家があり、明き家は一戸 鴻業公司は正隆で略同様、千四百 それが原因か は土地を賣る手牌さして實家を作りません。いつたい當地は、他のが驚けりや、ごうしても家賞も驚いなす。 物質が高いやうに思ひます。 物質が高いやうに思ひます。 物質が高いやうに思ひます。 物質が高いでうしても家賞も高いが高いりや、ごうしても家賞も高いない。 なるほど、奥地への戦力をなった。

されて、若し日常りまで昨年と同様、今年も引行いて fれず、アパートが建ちすぎた結びてす。空家が多いさ 総種する家庭もありませうが、當 行く狀態ですから、仲々僧家離け 行く状態ですから、仲々僧家離け

「鷺鳥蒸焼」が済んで、デザ

一日五ドルだつたこと。「お前さ なさ。 雅趣婦の 氣がきいてぬたこと かっていていたこと 女が怠性脈然で、やはりドクタイツ響師の手にかいつたこと、次 小見料専門器ですれるドクタア・ん、チルドレンス・スペシャリスト 私、先生を信じてゐましたから、め郷めつて勸められましたけれど マンスベルはさうでないので、 でである。 でである。 でではなんか、日の製物が、変態利用した対策を持つておいて、したわ」 に対策を持つておいて、したわ」 に対策を持つておいて、したわ」 各家庭持ち贈りて座談督をいたし りゅうしょう このへんの人だけで から このへんの人だけで b 何病には何が効くさいふやうなこます。みんな編み物なしながら、

誇示した後姿である。

から知れない。

しないだらうか

ん 私は、その時、美しく髪つた新

背中な、発ご腰の近くまで、

、庇護「背線美」意識を大腔にり深いデコルテイをつけた洋服り深いデコルテイをつけた洋服

…新郎、新婦が観点な歩を運んでの一隅から湧き起つたこみるや…

軈て、急霰のやうな拍手が**會場** 

時々赤字請求

あちらの長男氏から無心狀

鮮り のマ

ダム氣質

そ

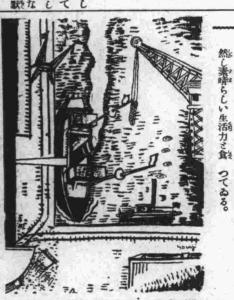
冬の地頭は影響な顔をして

れて子供の前し数はれたやうなわ」など出ませんかし「さあ、

そく東京の城たちに戦送しましたのまって―一鵬かに歌ってしてれた。昨日もロンドンから、さつがら恋の外に機様を掛げる。沈戦をしなでしてれた。昨日もロンドンから、そびれて、テレ奥さうな顔をしなが、子供にだけは察まれて、まぜんわして紅茶々碗を尋に踏て さもかく、子供にだけは悪まれて

な風雅で桑加答兒に言されて ンを反ッな風雅で桑加答兒に言されて ンを反ッな風雅で桑加答兒に言されて ンを反ッ らない此のモンスターは聴微

お金のこさなざおしやべりいた



飲な 理型態 り温つた肌みたいに著にり温った脱みたいに著に 埠頭 

を反ツ酸の機に不愉快に突 に松吐される貨物をれら か線で重厚な響きをもつた機 化力を持つ唾液みたいな引込 友達が言つた様にノニコチ 闘車が簡単に整理してしまふ 帯の埠頭は二條の白線の描 飽食された食物は强力な消 れた洒落た煙突のパイプで 部厚な唇からん

別は可憐な鳴を淫らな笑な績。 関港都市のふかて煙草の煙 けて追びまはす。 煙草なふかすモダンボー

演者、どす黒い海面にボッ させて物理的な正確さで接近の機だけが機識を感

劑熱解性核結

引適の發熱性染傳及熱スプチ膓

解熱薬は

御注意下さい

子供に

大人の

エルボンは急劇に一時的の 所者の體力を消耗せしむる 前に而も確實に解熱し毫も 所に而も確實に解熱しを不良 に就し白血球を増加し階段 が如き解熱劑とは其 がある解熱劑とは其 である。

ますのは社々強烈に過ぎせの解熱薬を手加減で服性の解熱薬を手加減で服 あります。子供には 胃を荒らし虚脱の危険が 必ず小兒事の オインを お飲ん下さ

(錠剤・粉末)

特にリウマチスに効力あり

の時、胃臓をそこれでドクタア・しの思い出さなる。長男が乳腫れ

れ續けてゐた。

定價 二十美、三十美、五十美、一円

八一はノ十七(うか) 八五万ノ十四(3分) 八九つノ 四(4分) 九七(ノ 五(4分) 九七(ノ 五(4分) 一〇一は十四 一〇九ま十七

〇八二にノ十七(以分) 〇九〇モノ十五(i分) 〇九四モノ 十五(i分) 〇九四モノ 五 〇1〇二ほ十三(1分) 〇1〇六よ十一(1分)

O八四ほノ十八 O八八リノ 七(4分) O九二をノ十四(4分) O九六をノ 十 O一OOさ 六 O一OM(十四 O一OM(十四 O一OM(十四 O一OM(十四 O一OM(十四 O一OM(十四 O)

大連(六五〇KCK)
大・三〇 ラヂオ體操
七・〇〇 告知事項、氣象通報
ラヂオ體操
ハ・三〇 (東京) 經濟市況
ハ・四〇 經濟市況
一〇・〇〇 (奉天) 料理献立
1〇・四〇 經濟市況

東京の部

有名繁店にあり 一副五十 鏡 約一ヶ月分

呈進代無

新聞名を記入の上お申込業と説明書を無代で進品

で込あれ と呈します。 に試用

天 (八九OKCY) 明日の番組おし

日」作並潢出高田保、出

八・三〇(東京)時報 八・三〇(東京)時報 人・四五 長唄「梅の桑」頃佐々 村、宮田水饗 株、宮田水饗 ・ 一 毎曲 「橋草」 毎花田清 の ・ 本邦、三味線中村愛子、櫻川春枝 変 ・ 本邦、三味線中村愛子、櫻川春枝 変 ・ は、宮田水製

--[4]---

旦三にカケて居なけ

大手合戰譜

九

+

<u>+</u> 主

畫

古 並 段段

共 松小 も 浦泉

大 勝重 九 治郎

(MTCY五六〇KC) (午後六時一間十時迄) 六・10 政府公報(満語) 六・10 政府公報(満語)

新京百キロ

【廿七局】

前河洲一天アイ

本、立上闲記者 笠神奉天支社長 笠神本天支社長

うか。さくに五百米の男女選手に

凍つたゝめ、可成りそこで練習がれたのだが、例の長温が早くから

木谷氏 今冬に御承知の如

見して感じたこさだが、選手の過

日

奉天營協顧 所

(順)子同)

大連水聯理事権順體協理事事を東運動協會

為保田晴光氏 久保田晴光氏

幸天ヤマト·ホ

木谷氏

戦 勝 優

新

【其三】

===00

の ニュース(満語)

況 (日満語)

渡)成人講座(滿

平手

先

四段

久郎

ナメント

式

### 世界記録に伍す 瀧孃五百 トル の大記錄

翻

飛車 桂屬

香車

両技館より

經濟市況、ニュ

与

### 主催スケー ト座談會

【面局の迄王二七は圖】

なほ際異的に考へ 五傑中の五位の記録が五四秒六で いこさを示して居る證據である。

を瀬さんは壁雪十七貫、身長五七葉なんに歩らない好記録 た変瀬さんの記録五六秒一も、 スケートを始めてからやつさ三年の可さいふ日本の女子にまれに見 満洲の 九分一三秋二の好記録で優勝し、インター・カレッデで李聖徳井が 九位であった大 累全 只立只五。 三七 六八八六。

株特して居た五八秋六の記録な 電合に出離されて居る井上さん 電合に出離されて居る井上さん が作つた五五秋九の記録は今夜 いは女子の五百米だ、けふ離さ

者の競り合ひに使って日本新記録 が、御承知の如き娘様でその望 だが、御承知の如き娘様でその望 \* 津氏 けふのレースを乗り分は心から感謝の動を挙げたい は日本記録に接近して月本新記録者の競り合ひに依つて日本新記録 を作ったが満洲のスケート界を定さなったにもかゝはらず好い **小湾村君は五** 

まけ過程日光で開かれた全日本の 大なる事態をかけて居た。餌ち職 大なる事態をかけて居た。餌ち職 で見かた、ないのに、あれだけの記

この無様がら思はの失敗を致しったのですが、顔たくない けないさいふこさを常日頃考 ○特にスタート・ダツシュに重きたおいて練習を行ひ

なり、窓に御郷徐に副かここが出居りながら、ついさういふ氣持に さについて活練習を行

即ちスタートだ。その意味で日本との近日米の基本的になるものが思い。 だから五百に登力を注げば千五百

トな足のいたくなるまで練習させきんなコーチしたのだが、スター 一部氏 (製は今冬新京で瀧 かったっかい もあれが合法的であるやうに ームで滑り出すが、

思ふ。ツンベルグ君もあのやうなどうもあれが合法的であるやうに ムでスタートをする。

童話「母を呼ぶ鐘」 一般とに依る) 一般とに依る) 一般とに依る) 一般とに依る)

かコドモの新聞

・三〇迄新京白キロ ユース、天氣微報 小) 農村副業講座 林省勝事証吟場技

〇〇(新京)満洲音樂戲劇『武へ 「老生)・唱月紅、胡弓李 元〇(新京)ニュース(満語) 〇〇 郷濟市況 〇〇 - ニュース 〇〇 - ニュース ストー三〇 時報 二ユース再放 滿日敗

河村氏 私は五百米さ于五つたのはこの気ではないでせうか 顯料 七-八四五六二-二五二四 銀•玉歩飛銀 出来た。この練習を願く圓焼した ないかと思ふ。 囊 解 玉辫 香車 の選手は短距離についての研究が

TIM TT CY

演藝(満語)新京百卉 時報、全國ニュース、 三〇迄新京百キロ

ます

根氣

一奉天織路局副局長の時間講演「關於」全國ニュース

ース、番組銀告(満事項、ニュース事項、ニュース

す

. 00

(日本教育所感」特區 (滿) シ 三ユース が 経済市況 東 東 東 東 東 東 東 東 東

九JOOKK 型報、番組織告 一大連さ同じ

プログラム登武、

には

退聯珠(九四

五・〇〇(泰天)子供の時間(一) ウイズ・アイン・ハンド (二) ウイズ・アイン・ハンド (二) キスメット (三) トカゲトカー キスメット (三) トカゲトカー

語) 七・〇〇(東京)ラデオ風景 七・四〇(東京)ヴァイオリンミ 管絃樂「ヴァイオリンミ 管絃樂「ヴァイオリンミ 管絃樂「ヴァイオリンミ (第三樂章) アレグロモ アラート(第二樂章)ロマンス (第三樂章) アレグロモコン・ ソコ=常見四郎、日本放送火響 製肉 「新二年日

銀管の兩側に

て、抗病原、活力原を充實せしめるにすると共に、一方充分な榮養を與へ胃腸の細胞を元氣にし、消化吸收を盛

を も あ 20 引きませ きます の怖ろう も勝 ます な やう する



殺到し、今や何れも好評嘖々、續々注文 以て、世界雄飛權威ある國産を **貿現するの** の大理想を

世界四十二 ケ國に進出

を承はりつきある一方 を承はりつきある一方 各大學病院其他 各大學病院其他

所業管博下森・舖本の絵石丹仁と丹仁粉大の赤

がした。一方飛騰供給監測に概念 萬オンスで三億五百萬オンスを搬 部軍に出 一十二四百

億六千三百萬オンス

野著名の銀塊性質酸ハンデー・ハー九三四年は世界の銀の歴史に於れた重大職心事の一つであるが世れた重大職心事の一つであるが世れた重大職心事の一つであるが世にも挑越さ

無経職は四億三千六百萬オンス、 無経職は四億三千六百萬オンス、 無経職は四億三千六百萬オンス、

不國と世界の銀

英米石油の活躍

英米の地位顚倒裡に

極東市場確保に

事を目的さするものである

野して抗鬱を提出し東洋市場の既一で油の地位は戦灾スタンダードを一部戦力あので、下の中に於ける露支石油協定等に「・シエル(英國系)系統の亞細亞」の税關設置協定社会が東洋市場職保を目指し我石油が、その結果は東洋市場に断然優(他國賦土内の税別が東洋市場職保を目指し我石油が、その結果は東洋市場に断然優(他國賦土内の税別が東洋市場職保を目指し我石油が、その結果は東洋市場に断然優(他國賦土内の税別が東京十六日登國通道英東石油會)得權挑應に共同陣を迎るに至つた。は建國以來正式

さり、これた第一歩に英國が滿洲經營に支援する事態上のステップさなるべく國際帳にも活取されて 1 村 供給の契約が成立 した標機で、その支擺方法も滿洲國乃至滿纖に投資する形式を多きに整敗し、鑑號質込み融談につき一行中のピゴット氏が遅り、滿鱗態扇さも熟談、兩者の間のた、餌ち昨年パーンピー鱖一行は北嶽視察をなし、北鏃のレール、機關車その他に修理すべきもの經營に歸すべくこの北鐵讓渡を契機に日滿英の經濟提携が具體化すること、な郷縣に歸すべくこの北鐵讓渡を契機に日滿英の經濟提携が具體化すること、な郷縣に歸す、くこの北鐵讓渡を契機に日滿英の經濟提携が具體化すること、な郷縣に歸す、人工、

支拂は投資の形式で

るるが貯蓄銀行は法律上接資係常したが、同國公儀は現に日銀見返りさ 上談が、同國公儀は現に日銀見返りさ 上談

油共に減少

一月十四日限總出來高

大新東新 (本) 1元(4) 1

出來高《銀對全共八萬七千個 出來高《銀對全共八萬七千個

水越株式店

大阪期米

新鐘 新 新鐘 新 (X40 11天00 (X40 11天00 (X40 11天00 (X10 11天00 (X10 11天00 (X10 11天10 (X10 11天10 (X10 11 (X10 X10 X10 (X10 X10 X10)

現物 奉天

乏

五五、五〇

先物かべち 3

100,50

滿洲國公债發行引受けを決定した

シンギケート圏によつて北鐵買收

貯銀法に附則 満國公債引受で

★○、三菱二〇五
大○、三菱二〇五

三井

五品

銀元携行禁止

國民政府發令

會社の動向は注目され

に聴らて外側で、地方

### 英國 産業 視察團の報 告

豆粕 は驚愕惑出來高百六 それん、純金を告げたが それん、純金を告げたが

## 特産の多量購入 援助斡旋を約束

日滿へ鋼鐵製品供給

も減少を示し、受渡標準値段は三波高では四十二萬七枚減ごいづれ

てある、受渡の手口を示せば左の

会午前九時四十分──五十五分、十時二十分 「於てこれが中継をなすここゝなつた

みしてゐる結 た上に大手筋に

買鐵西工

四十五分 四十五分

\_\_\_二十分、二時——二時十五分、三時三十分— 五分

・支貿易正常化へ

大阪代表者訪支

各地實業團體と交驩

た、該土地買 來る二十日に 行き錢鈔、特産、爲替を首め各方面の經濟市源を放送し至滿各地少さして愈々來る二十一日より館日左記時間に日語市況放送に引歩さして愈々來る二十一日より館日左記時間に日語市況放送に引ゅった。過般來滿洲人アナウンサーの養成に鑑みサービス第一電々会社では滿人廳取者に對するラヂオ・サービス充實を考究中

出来高では六十三萬六千枚減、受

満語で經濟市況放送

で は銀元の携帯を許さず は銀元の携帯を許さず に 航行する船舶乗組員及び に 航行する船舶乗組員及び

等相場 七留比公分三衛筋直積 三留比公分三衛筋直積 三留比公分三

内地株萎縮し

哈爾德(二月限)、野巫0 1、野巫0 石月限 1、野巫0 1、野巫0

九

ッシエテッドの三會社に多大の 東歩な餘儀なくされ現在では同 ま露油の進出に著しく地盤な監 も露油の進出に著しく地盤な監 も露油の進出に著しく地盤な監 をされ同社の前途は益々不安な 濃くするに至つた

に難してロイヤル・ダッチ系たる つけば東洋市場における地盤映像 ではない、有突波が一般激 が、有突波が一般激 

通商委員會

卿委員長に

豆油 は電質総出来高十四 高二千羅、受渡高三萬二千五百羅 参原標準低野十三國六十銭、受渡 参一書二分九厘線にもて前月版 に比すれば電質總出来高では四萬 九千五百羅波、受渡高三萬二千五百羅

亞細亞石油並にその分系たるライに對してロイヤル・ダッチ系たる

九千五百箱減、受渡高

取扱規定發表 "前混保大豆 月以内です、但しこれが延長な 一、著拂運質および料金その他運 本 後で出庫の際これを支拂ふこさ を得て出庫の際これを支拂ふこさ を得 付一○○新に限り金四厘の割合 村一○○新に限り金四厘の割合 内に限りこれを適用す三十日な 本料金は入庫の日より三十日以 本料金は入庫の日より三十日以 本料金は不必適用す三十日な を 数物性子 一日百 屋内金三厘三毛

> **輸入數量** 及營口港

> > こめきれて物も云へない。

朝事のる時業者は危いたかな聞く

んな大がい

左の如くである(△

市

况子大思

邦商の買に

産

豆油强調

△栗賞一○○

大阪

會此 山岡發動機工作所

協定成立後に

海關、北鮮に進出

滿洲國で細目案審議

一、本特定の取扱をなす量勿て見る。 正式に破滅した、主なるもの左の如し 海線ではききに北戦時大豆に野する近保大豆の取扱開始に伴の海洋 の取扱開始に伴の海洋 で野村の食物で管料、留置料、荷で野する貨物で管料、留置料、荷で野する貨物で管料、留置料、荷で 輸送は廿九車

種子類、数及豆粕にもて船舶に、木特定の取扱をなす貨物は銀 混合保管制度な實施してゐるが、混合保管制度な實施してゐるが、 月一日から北鮮仕向けの滿洲大豆【塞天電話】鐵路總局では去る一 賣惜しみが主因

が 票 奔 騰 沙 票 奔 騰

しい記事がある、 これによるさ

ミーセン

印刷般

催銀受入れがなかつただけ緊認に 連載用消費は本年はアメリカの戦ーア である。 では、一方選幣、工業工製用が全一さ 却で二千五百萬オンスばかり少い於て八千三百萬オンスで昨年より

銀票給統計 供給の部 供給の部

▲生産高 一九三三年 一九三四年 来 國 二一、四 二五、五 来 國 六九、一 七五、〇 斯 ※ 國 五〇、〇 三〇、〇 東 郷 の 五〇、〇 三〇、〇 で 部 二七三、〇 四三六、二 合 計 二七三、〇 四三六、二 合 計 二七三、〇 四三六、二 合 計 二七三、〇 四三六、二 合 計 二七三、〇 四三六、二

〇神戸

,屋株式店 現物的

▲内地物 △水嶋六○―四五△レンコ四○―二八△シピ七○―五 ○△タコ二○―一○△甲イカニ 五―一五△オバニ○―一五△ス

づれる増加を見せてはゐるが、 機能の結果い かくて相場は昨年に於て

一九三三年

0 H

大興間 嫩江極 不 齊線

問屋筋買たるも

綿糸呆り

▲十五日寶上高一千四百四十四國 八十九錢△十四日寶紀州金柑四 合セ松四五〇—三六五△同(竹) 三八○△同(赤)四六○ 製作元

カカカカカカ

大連卸賣相場 社式 昌

交涉成立 氏臓でもこれを買り惜めの買込みが行はれて 最近特産物の昂騰し 果による模様である 員付けの八百車はま 向け拉濱線総由輸 東京株式 0 て運搬したことに根嵩するといるたり十二郡五十仙づ、惣帯しあたり十二郡五十仙づ、惣帯しあたり十二郡五十仙づ、惣帯し たかが ふのだから如何に大袈裟であっ ·何分有史以來のゴールド。

1 大学のでは、 のでは、 牧の調談が成立し、代氏所有等の二百 で車は 焼鹼電廠が響應して物ル の私股機像まで搾り出す 睡ぎ、 の私股機像まで搾り出す 睡ぎ、 りの國柄であるだけにその輸送 な響成し、軍隊から 

輸送費は六十六萬七千 定期食合高 (十五日) (前日對比較公印灣) 大豆 五六四八車 七八車 一九車 一九車

|水菜貫二〇一|

一海為替情報

司 大連市信濃町市場 電話二一四四五七番

大連 原名町二 電融(2) 18七二

本なせっ ・ 最低競賣債額金四千七百拾七 ・ 最低競賣債額金四千七百拾七 ・ 養資料一ケ月金 ナシ ・ 、 会課一ケ年金 ナシ 

・利害関係人の競賣期日競賣ノ ・利害関係人の競賣期日競賣ノ 場所ニ出頭スペシ 場所ニ出頭スペシ 

(毎月二回・一日・十五日發行) 投資の株の研究 一月上

上ノ権利チ有スル者ハ其債権登記簿ニ記入テ要セサル不動

前九時當法院ニ於テ之尹開落期日ハ昭和拾年貳月拾九

**赛** 奥地相場

悲しき凱旋と晴れの首金・「朝公はいか孫王帝

H

の遺骨凱旋に

方定频十時出戦ばいかる鬼で一路大連電戦、膨鬱多數の見送りを受大連電戦、膨鬱多數の見送りを受

悲しみの凱旋行

の一隅から再び小銃の音が趣り配った樹一齢と、歌友は萬一た歳つて警戒と 二十七歳の書祭を朽木の如く離れてあたが、七日午後七時不意に室 伏してゐる悲脈な姿だつた、ばいてあたが、七日午後七時不意に室 伏してゐる悲脈な姿だった。ばい田曹旻の離就は見るかげらなく憔 つた樹田曹旻が歩兵銃を腕に離て田曹旻の離就は見るかけらなく憔

東軍司令部にあると

れてゐる

新京衛戍病院

新病棟へ移轉

相當の戰績を

擧げる覺悟

内地遠征の氷上選手一行

勇ましく大連出發

秘められた陣中哀話

中隊長を誤殺した曹長の死

十六日第一回の悲しき凱旋を大連 路と 冷えた英字池田武峰非常時三五年の新巻、大連市民は「埠頭に見送つた、北浦警護の

午前七時二十五分大連驛着、埠頭

少佐以下二十八體の遺骨は十六日

※けた中隊長の悲痛な二體がある それは昭和九年十二月六日、軟 呼の嵐を浴びて出鉄の田村部除 呼の嵐を浴びて出鉄の田村部除

に武人の魂たる拳銃の手入をしての討伐から駆く解放され部下さ共

アイス・ホッケー 選手機大会に出てイス・ホッケー選手機大会に出

「中隊長殿、

心田少佐からその学

松吉曹長=當時軍曹=が

のてゐた中隊長の胸部を貫通し、腕口より火を吐いて弾丸は前に立

主任、林田満洲艦協主事以下大連主任、林田満洲艦協主事以下大連

遠征の途に就

同後剛男士の遺骨は十六日無事原 大ハルピン郊外の郷さ徹えた小様 大のルピン郊外の郷さ徹えた小様

向後開第士の遺骨は十六日無事

極幸雄開監督引率の下に十六日出

兩烈士の遺骨

尾野大粋。 三十年の三月 三十年の三月

大日孁一日際戦後第一た時代のものでこれなかける機械がな大日孁一日の陸軍記念日な一般のものでこれなかける機械がな大日孁一日の陸軍記念日な一般のものでこれなかける機械がな

原隊に到着す

のショー

6亡き二十年後

連命の神の感覚か、影然

來る廿一日午前七時二十分

郵便の異常なる増加を課想されてに鑑み、公浦に於ける本年度年費に鑑ける本年度年費

三百八十八萬三 千六 百五 十四 百四十五萬四千三百九十三通で大萬五千四百九十三通(昨年度)分増加、同日正午迄の雞餐敷に大萬九千五百三十一通) 大萬二千五百通(昨年度一千 日一號便引受敷は三百七十萬二十九萬三千五百通(昨年度一千 日一號便引受敷は三百七十萬二十九萬三千五百通(昨年度一千 日一號便引受敷は三百七十萬二十五

分増加、同日正午迄の到着數に二

割三分の増加、又一日一號便配達

旅順御着は

午後七時

七割増しの飛躍的数字を示

百七十二萬七千六十通) 萬五千四百二十七通(昨年度五 就は二百三十九萬一子) 東五千四百二十七通(昨年度五 就は二百三十九萬一子) 第三分の増加、又一日

昨年度に比し三割六分の増加さい

れた大連市のみに見れば、三十一ふ割合になる

新京御出發

幸促

別御召列車で同日午前七時二十分新京縣御發、同午後七時旅順御着さ御内定あらせられ 八日發國通』來る二十一日より旅順に御避寒遊ばされる旨仰出された湍洲國皇帝、 外が巡査の三部線を提唱しこうらうさいふ見地から今度大連

時間能に不可能である、心して三り、前日の疲労を取り戻すことは

く都市の皆倫上必ずや破蛇を來するのみならず今後ます! / 伸びゆ

の目的を果すこさ不可能であ

一般的で武道程古に時間を過ごし休番の日を迎へても午前中は前日の

上また過労より致けれるので総密な ・ 生た過労より致けれるので総密な ・ 一年の治安を維持するここが出來

二部制度では到

でた、現在大連署の外職定員數に巡 なられ、現在大連署の外職定員數に巡

人員を取られても残留人員で充分

全滿

年賀狀

驚くべき躍進振

昨年より五

七割增

更らに

州外應接の爲め

申請を行ふっていなっ

るが、何分にも治安維持の重査をして、大連市の識りを貼め、治安の上に微誠だらせざる繁備戦を布の上に微誠だらせざる繁備戦を布の上に微誠だらせざる繁備戦を布をして、大連市の識りを貼め、治安に勝威しつ、ある大満洲の玄

に三部制質施の なり充分な体養時間が乗べられる を駆けようさ近く関東州職情務部 るので、警官の動務隔日、日動さむ警察官を救済、一番二島の効果。 早敷師ち約百名の増良な必要さす あんによつて警備の充質さ過労に懺 部制が覚施され、は現在定員の終

へ連署が三部制提唱

外勤の巡査を

過勞から救

に使れば同般は肚下

つて天候の同復が待たれて居るな模様はなく目下萩の監視に依如く傳へられて居るも全然そん

・十五日の最低は

の間に落込み、之がため同ホーム」は雑者で、き午前八時四十分教例。 車は第二ホームに維養混乱をあき

より診療を開始すると

東京大相撲

七日目取組

海拉爾の寒氣

零下三二度

關門は大吹雪

昨日奉吉線で

(天城山(伊達花)青栗山(神威山)海(一ノ濱(綾 錦(越))海

## 仕滿部隊 に對する改正案 愈よ今議會に提出

提出 の運びさなつた、こ 影響本部、教育機監部の陸軍三長 すこさになる機様であるに この映正案の内容は未だ陸戦街、 の問題を解決せんさするにある、 月延長され入燃卵一月をを隠の映正に闘する波衝撃の依 が端洲圏の実験に餌しないので、 明確 にするを得 結果、現在の入憾別並に在憾期間 ないので れば滿洲事態以來四ケ年の經驗の 官の意見

月延長され入鸞州一月な若代趣ら在滿部隊の在鸞年限二ケ年が敷ケ 官の意見が完全に一致するに至ら 明確にするな得ないが、

早隆丸の救助 大吹雪中に續行

松電社の早隆丸その後の情況に付 於て吹雪のため遺離の阿波共同汽 をで吹雪のため遺離の阿波共同汽

萩の

九名の寒戯は辛うじて激源中を淡 高早隆鬼さ通信連絡のため残より た低粉較及び寒戯若刊名が早隆鬼 に起いたが風激逝しきため縁還す まだしきため近寄れず殿海衛に避 腰に向った奉天地は風波高く危險 腰に向った奉天地は風波高く危險 き監視中にて十五日教脈作業中で ・一般の大海中に引機・一般の大海中に引機・一般の大海中に引機・一般の大海中に引機・一般の大海中に引 来客は何れも無事にて婦人、子供で第三十六共同丸に繋がらなって に間坐し沈浮脈獲の或れなく組貨朝陽角東側に船首を南に向け砂上

き十六日旅順要港部よりの 機

綏芬河西方に飛來 地上の偵察を行ふ

新郷に沿び五百米の高度を保ちれたがボグラはでの日満軍が射撃を 木たがボグラはでの日満軍が射撃を 水たがボグラはでの日満軍が射撃を が発生がはたので目的を果さず東方

な恋いてゐる市内樂町二番地滿人を意味を慰してゐる市内樂町二番地滿人 ル監獄部屋事性がさして果然注目で報、滿洲文化の建設裏面に潜む

正式告訴の手間である。

危険を知り風を喰つ る被告訴人の極端ない で大連署司法係で で大連署司法係で ので大連署司法係で ので大連署司法係で ので大連署司法係で を訴訟を がし直に中六日星駅。

兩廳舍地下で 一概重追隣の手を伸てあったが、同署で

新京で新しい試 を 大たる趣楽機式に國 堂々たる趣楽機式に國 堂々たる趣楽機式に國 で 大間大街を一つ にごつしりご趣樂され にごつしりご趣樂され 上しようご云ふので軍闘保者に 上しようご云ふので軍闘保者に 便ならしめ事故の發生を未然 を地上道で結んでお互ひの往

事界でも新しき試みさして注目されて人用のる意味で便利さされて、 石地下道が完成すれば突ってある、 石地下道が完成すれば突ってある、 石地下道が完成すれば突っている。

い握手

十四日の夜、老皮際裏亭で電々を催したがその際上、宴館さなるや例に依つて高等戦病の競流。

職 所、この程系無様完成したので十 、 は昨年本典・安大路西側に新黎中の

て影響者、三味線に合せて影びさなつて、三井君が毛布を冠つの瞬間、寸麒「猛獣狩」の場面

詩吟が聴かれる?

大山元帥

0

傳記編纂中に偶然發見された

哲色蒼然たる圓筒型レコード

極上品

便トラックが郵便物を受取るためし、後部車輪が機闘車ミホームモーが第一ホームに鉄着後、遮信局郵、 一キがかけてなかつた為め近り出十六日午前八時大連購着急行列車 一郵便物を観込中、トラックにアレー さは日毎に加はり昨今は平地歌下 | 初繋で寒気さみに加はる | 海拉爾十六日愛國通』 常地の寒 今朝から猛烈な吹撃さなる本年の | 門司特電十六日孁』 鵬門地方は 郵便トラツク 大満公司の責任者 ホームから辷り の異變 落つ 夢証百五十一キロの地監に於いて 分頭率吉線英額門、滯原間率天職 発展し、滯原間率天職 である 立たず原因については目下 奉天行きの貨物列車が八幅脱線、基點百五十一キロの地點に於いて 取りかいつたが當分復舊の見込み 貨車脫線顛覆

監獄部屋事 5 逃亡 件の告訴提出から 連署全滿に手配 す

| 東天十六日養國通 | 確實なる筋| で大の計解工作に多大の後性を繋げる所によれば河南、脚北、安 で大の計解工作に多大の後性を繋げる筋

學良募兵に着手 討匪準備

く順承王府に招募所を設置した事分會を通じ約二萬人の募兵すべ

元に腐心してゐたが今回北平軍

東京市麴町區麴町

山手町一六王松海 長膝記令部鵬東局さの間の事務指きを執り俄然 直 東局さ合同廳舎さなるが二位一體

(日七十)

スペツシャル・アトラクション

¥天下一品、アメリカ仕込の腕をフルつて聽かすです。

オミス・ヘレン・隅田が得意のアコデオン・ソロ!



小洋相場(美日前二時年) 各地溫度(十六日) 年前五時 午前十一 年前五時 午前十一 東 同一九度 同一九度 同一九度 同二五度 同一九度 同二五度 同一九

の御注文は正確の一

河

| 大連伊沙町 (本銀筋向)

屋

金百圓につき八十六圓五十五錢

が壁し藍の妙手が壁し藍の妙手 村子 旗びであること

七日

總尺六千尺提供大巾一尺に付十七銭……現在三千銭質の品第一回忽賣切れ!!大巾で三尺以上八尺位の大きなはんばぎれ

白ネル

大市一大モノル十八銭

の際し越に引ッ懸つて見事一本介した處だが、これは本社がそ 十八日

さり、それで終りかさ思つた大山内標載がその上に立つて「滿山内標載がその上に立つて「滿山内標載がその上に立つて「滿

は、相公は機能を新進しようさ意 は、相公は機能を新進しようさ意

御婚禮夜具調度品陳列 三 地下室三階サービス週間 日 元 四五銭 花札トランプ(舶来品) 1 1 五銭 子供乗物週間 1 1 五銭 子供乗物週間 1 1 五銭 子供乗物週間 特別五〇錢



實費お頒 御申込みを乞ふ觀音御像 老生發願の數に 人來社乞ふ 求女事務員(會計係) 満洲モータース庶務係大連市秋月町四番地(電話四−○一五五番 (電氣遊園正門北) 大連市連鎖街廣小路 14.5 -Ξ みんなが ゐました 賣つて 三十圓より三十五四 在荷豐富

食べて

るました

「病中であるゆる自分は参らのこと問ふた。この時に正常は、

常盤橋河島ミシン電(2)六六八四

・天帆高級御化粧紙は

れにしても

くせんの野

女子商業前太平洋社電(2)三三八人保融通 天神町二八八滑

住る。それは 別州お金飛脚を品川に於て 販が 器等近 と 京都 へ 指 と で まるる さか、 それが 篇 め に 管 は こ で まるる さか、 それが 篇 め に 管 と に は 際 図 め の 役 人 共 出 張い た と て と 取調べるゆる奉行所に参れさ申さ者あつて、それが爲めに昔々かも

「御説御尤もでござるが、

へ多く生する共生の のかう。最早確果

二二三四九小寺天然堂天連薬局有 楽米國ミンリー州特製ラ

電金八二〇三番

生徒募集

內地

中 大 明 旗 本 金 大 會 東 明 本 金 大 會 東 明 旗 本 金 大 會 東 明 旗 本 金 大 會 東 明 旗 本 金 大 會 東 明 旗 本 金 大 會 東 明 旗 本 金 大 會

医院·治療·名薬

印書

(日曜木)

幸促

中央公園上る左側二下 宿家族的に待遇す

下宿

エピス町

高等

住衣 裳 婚

(電(名)三二七三

石井家畜病院

紀の國屋質店と、時計、寫眞

セ N

B十二圖

内

吉科上下·黒サーディ十個B十二

・作業用ズボンー圏や ・作業用ズボンー圏や ・作業用ズボンー圏や ・作業用ズボンー圏や ・作業用ズボンー圏や

日

满

HE

七

松晴

居つたか、さは云へ踏込んで掘っては彼等陰謀の騰瀬せらを知

りの御塗しにつき手質の者を吟味に野木市右衛門にこざる。江戸よりに野木市右衛門にこざる。江戸より

た押して監所まで罷り越したる次 に、主人事中書にて歩行も大儀 外に控へて居る町奉行の落合 大連市土佐町三八 西島厚 大連市土佐町三八 西島厚 大連市土佐町三八 西島厚 大連市土佐町三八 西島厚 大連市土佐町三八 西島厚 貸家

貸家 タイ

品品

| 初音町二六七番八疊四半四、二煖房水便瓦駅

品 小青田 東所共パンホールの 第一部連鎖 いかいし

電話三〇七番

香沙河口販賣所 電

貸間

一九二 西検 西海向及下宿輕便安價一

牛乳

牛乳

1件三四番

**大連家畜醫院** 電(全) 九七五五 著行人狂診院所 製材木工機械

丸鋸堅鋸帶鋸直輸入 ドラ三(器サーデB十八回・ 一大のが進星) があるのが進星) があるのが進星) があるのが進星) - 拂込マレタシ

五目丁三通北州長西區西市阪大 商中濱倉 おりません、中にはこの悩みないにない。 かいはして(さても味自ださ)齢の

い一生を悲しく暮らす不幸。 こざいますが、この様な転でありませうか、ハゲ、海がはがりませてか、ハゲ、海が相切の方はぜひ私方へおお断りの方はぜひ私方へおお断りの方はぜひ私方へおおして委はしい説明書をヒミ

0

む

136

シ、

頭痛以苦痛が

北橋吉日区西 前 曷事海福京 京東

大連市信濃町(帝國館前) 大連市信濃町(帝國館前) 大連市信濃町(帝國館前) 駒な子供、劇務の方にお奬め致明の小松家の「まむし」 ばれすうど かるす娠難

(1)

悟道軒圓玉演

四章

電話は二

**雪** 

番頭が來て、

然し全難く彼等の気す態を見るが を行所に参る事は成らのさ中せ。 を行所に参る事は成らのさ中せ。

女中

ひ御苦勢に存する、仰せに

朝日町一二 田口頗科醫院

田口齒科醫院

フヨ - 品高慣買受 - 一品高慣買受

電話と金融

强力治林新藥

創 製 古着海戦報

墨の

人機がお出でになり

を研究して幸福な生活を研究して幸福な生活を研究して幸福な生活を研究して幸福な生活を生活を表現する。 後の世界であったが、一個

强く育て

0

温い母どころは

変見よ

かまらで

でキニンイワトーポ玉赤

る當がすんた L」

等・シガレットケース・萬年筆・ナイスモス裏地車・宣復薄端・電氣スタンド ●三等・夜光温時地羽二重 ●二等・婦人南コート地・子供自轉地羽二重 ●二等・婦人南コート地・子供自轉

● 方法 ・ 大法 ・ 大法 ・ 大法 ・ 大きりあれ抽籤券とアースタムを送品 ・ な送りあれ抽籤券とアースタムを送品 ・ な送りあれ抽籤券とアースタムを送品 ・ な送りあれ抽籤券とアースタムを送品 ・ などりあれ抽籤券とアースタムを送品 ・ などりあれ抽籤券とアースタムを送品 ・ などりあれ抽籤券とアースタムを送品 ・ などりあれ抽籤券とアースタムを送品 ・ などりあれ抽籤券とアースタムを送品 ・ などりあれた。 送り先・大阪東區住吉町・壽屋サービス係

ムシスープ <sup>産業</sup>に部全者募應

(入院職時)

迄日廿月二年十和昭·間期募應

留 川﨑汽船 東出外

共·日本一

社會式株乳煉汞森 || 日清汽船)||出机 

高雄丸(大連簽名古屋橫濱行上等三是橫濱行上等三是橫濱行上等三